

特集

令和元年度四国中央市成人式
地域おこし協力隊 これまでとこれから
在宅医療という選択
ぼうさい学校2020

議会だより

表紙：しこちゅ〜ホール（市民文化ホール）で行われた成人式（1/5（日）撮影）

四国中央市データ

12月末日現在（前月比）

人口	男	42,160人（-36）
	女	44,246人（-13）
	計	86,406人（-49）
世帯		38,870世帯（-41）

令和元年度四国中央市成人式 新成人「誓いのことば」

今日は、成人を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。また、お祝いや激励のお言葉を頂きました篠原市長をはじめ、ご来賓の方々、ご出席いただいた皆さまに感謝申し上げます。

私たちは、成人式という人生の節目、そして大人としての門出を迎えることができました。私たちの中には、すでに職業に従事している者や学業に励んでいる者など、立場はさまざまですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟であります。

私は今、情報工学の分野で勉学や課外活動に毎日充実した日々を送っています。4月からは、親元を離れ、大学で更なる知識と教養を身に付け、人としても大きく成長できるよう向上心を持って努力し、自分の将来の目標に邁進していく所存です。

令和という時代になり、SNSなどが発展していく中で、これまで以上にさまざまな人とコミュニケーションを図ることができるようになりました。それにより、ライフスタイルや価値観の多様化が進んでいく中で、今を生きる私たちに求められているもの



は、人のさまざまな価値観を認めていく寛容さなのだと考えます。私は、そういった価値観の違いを互いに尊重しあえるような新しいシステム作りに携わっていきます。

最後になりましたが、私たちがこうして集い、無事に成人を迎えることができたのも、たくさんの愛情で育ててくれた家族やお世話になった先生方、幼いころから温かく見守っていただいた地域の皆さま、私たちの周りにいる全ての皆さまのおかげであると、深く感謝申し上げます。この感謝の気持ちと新成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを誓って、新成人代表のあいさつとさせていただきます。

令和2年1月5日

新成人代表 上野 颯真



令和元年度 四国中央市 成人式

— 未来への希望を胸に、新しい一歩を —



新成人がしこちゅ〜ホールに集い
成人の誓いを心に刻む

平成16年の市町村合併以降、初めて4地域合同での開催となった「令和元年度四国中央市成人式」が、1月5日（日）に、しこちゅ〜ホール（市民文化ホール）で行われました。

今年の新成人は、平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの899人（川之江地域356人、伊予三島地域387人、土居地域153人、新宮地域3人）で、そのうち626人が式に参加しました。

凛々しいスーツや羽織袴、晴れやかな振袖に身を包んだ新成人たちは、華やいだ雰囲気の中、久しぶりに顔を合わせる級友との再会を喜び合ったり、記念撮影をしたりして、会場は終始笑顔であふれていました。

式典では、篠原市長や来賓の方々から成人としての心構えや激励の言葉が贈られたほか、川之江高校・三島高校・土居高校吹奏楽部による演奏が式典に花を添えました。また、中学時代の恩師からのビデオメッセージが流れると、学校生活の日々を振り返り、当手を懐かしんでいました。

新成人のみなさんは未来への希望を胸に、晴れやかな表情で大人としての第一歩を踏み出しました。

四国中央市で生まれ育った新成人たちの今後の活躍が期待されます。



地域おこし協力隊

この地域での挑戦！

3年間を振り返って

振り返れば、着任したのがもう3年も前なのが信じられません。そのくらい、今までの人生で充実している時間でした。

1年目は地域の方と、どのように接していいのか戸惑い、また地域の方も、移住者にどう接していいのか戸惑っていたと思います。

しかし2年目には祭事などをはじめ、地域の一員として受け入れてもらえるようになり、今ではずっというて欲しいとまで言ってもらえる方もいるようになりました。

地域おこし協力隊として、目に見える派手な成果ではありませんが、これもまた一つの成果として誇れるものだと思います。残り少ない任期にはなりませんが、地域にも自分にも今後へつながる成果を残せるようにしたいと思います。

地域おこし協力隊として、目に見える派手な成果ではありませんが、これもまた一つの成果として誇れるものだと思います。残り少ない任期にはなりませんが、地域にも自分にも今後へつながる成果を残せるようにしたいと思います。

地域おこし協力隊として、目に見える派手な成果ではありませんが、これもまた一つの成果として誇れるものだと思います。残り少ない任期にはなりませんが、地域にも自分にも今後へつながる成果を残せるようにしたいと思います。

地域おこし協力隊として、目に見える派手な成果ではありませんが、これもまた一つの成果として誇れるものだと思います。残り少ない任期にはなりませんが、地域にも自分にも今後へつながる成果を残せるようにしたいと思います。

地域の間伐材で試作中のスウェーデンソーチ

整備したサイクルオアシスの前で



菊池 陸さん
(金砂・富郷地区)

今後の活動について

今年度いっぱい協力隊としての任期は満了となります。その先については、実はまだはっきりと決めているわけはありませんが、金砂・富郷地区に住んでいるだろうなと思っています。

そもそも協力隊になった当初から、この地域に住むことが目的だったので、仕事は市街地へ通勤してもいいと思っています。市街地なら仕事はたくさんありますからね。

とはいえ、やはり地域でなにかしたいという本音もあり、この地域の活性化のために何ができるか考えてみようと思っています。

今後、どういう形になるかはわかりませんが、何らかの仕事で生活は維持しながら挑戦してみようと思っていますので、どうぞ期待ください！



軽トラックで移動ができるマイピザ窯

「半農半X」という暮らし方

3年間を振り返って

地域おこし協力隊として着任した1年目は、地域の方々に受け入れてもらうために、思いつくままさまざまなことをしました。集落内の市道の補修作業などの力仕事や、荒れたお茶畑とハナシバ畑の再生にも携わり、のこぎり片手に奮闘したこともあります。2年目からは、活動の内容も農作業支援と農作物の栽培が主軸となり「お茶摘み」「ハナシバ」「稲刈り」などの支援や、貸していた農地で野菜を栽培し、収穫した野菜を利用したピザ焼き体験イベントの開催や、収穫物の販売などを行うことができました。

また3年間を通じて、地域内外のさまざまなイベントなどにも参加し、多くの方々と交流を持てたことは大変有難い経験となりました。

地域おこし協力隊として着任した1年目は、地域の方々に受け入れてもらうために、思いつくままさまざまなことをしました。集落内の市道の補修作業などの力仕事や、荒れたお茶畑とハナシバ畑の再生にも携わり、のこぎり片手に奮闘したこともあります。2年目からは、活動の内容も農作業支援と農作物の栽培が主軸となり「お茶摘み」「ハナシバ」「稲刈り」などの支援や、貸していた農地で野菜を栽培し、収穫した野菜を利用したピザ焼き体験イベントの開催や、収穫物の販売などを行うことができました。



ピザ焼き体験イベントの様子



種芋をもらって試作したつくね芋



古沖真智子さん
(金砂・富郷地区)

今後の活動について

東京で移住を考えていた時に出会った言葉に「半農半X」というものがありました。自分が食べる分くらい半自給的な農業に携わりながら、あとの半分は自分の好きなことで得意分野で仕事をするという生き方のことです。

農のある暮らしをしていきたいと思ったのが移住の大きな目的でもあったため、四国中央市で地域おこし協力隊として活動する中で、農業支援や農作物の栽培に携われたことは大変充実した日々でした。

現時点で今後については明確に決まっていますが、当初の目標通り、愛媛県内において「半農半X」という暮らし方をしたいと思っています。

農のある暮らしをしていきたいと思ったのが移住の大きな目的でもあったため、四国中央市で地域おこし協力隊として活動する中で、農業支援や農作物の栽培に携われたことは大変充実した日々でした。



着任当初からしていたお茶摘み

狩猟が暮らしの一部にある生活がしたい

2年間を振り返って

平成30年5月から、新宮地域で有害鳥獣対策を担当しています。

近年、動物による農作物などへの被害は大きな地域課題となっているため、イノシシやシカ、サルなどの捕獲活動や対策の相談窓口となるなどとして、被害防止に努めています。

山での作業は想像以上に大変ですが、協力隊の活動を通して地域みなさんと交流することができ、みなさんの力添えのおかげで、楽しくイキキと活動出来ています。

また、県が主催する鳥獣害対策の専門家を育成する講座に参加し、さまざまな対策や事例を学ぶことができたので、どんどん地域に還元していきたいです。

新宮地域に着任して、いろいろな出会いや体験があり、とても充実した日々を過ごすことができています。



捕獲用の箱罠を設置



イノシシを捕獲中

今後の活動について

新宮地域ではサルによる被害が増大していて、有効な対策術の導入に協力していきたいと考えています。最近では、人里近くでのイノシシ、シカ、サルなどの目撃も増えているため、大きな被害が出る前に、地域みなさんと連携して捕獲活動を行うことで、生活の安心、安全を守りたいと思っています。

さらに、これまで教えていただいた知識や技術を伝え、新たな狩猟の担い手の育成にも携わっていきたくと考えています。

他にも捕獲鳥獣の有効活用として、イノシシの脂を活用した石けんづくりに取り組んでいて、商品化を目指しています。

今後は有害鳥獣対策への理解の拡大や、捕獲鳥獣の有効活用の活性化など、新しい取り組みを行っていききたいと思っています。



石けん作り教室の様子



青木 藍さん
(新宮地域)

出来上がった井内茶

地域の方に教えてもらいながらの剪定作業



あじさいと茶葉のストラップ



井内ひとみさん
(新宮地域)

今後の活動について

任期満了後についてですが、これからも新宮地域で生活しながら、お茶の栽培を行っていきたくと思っています。また昨年、産業祭などのイベントで販売して大変好評だったお茶の根を使用したストラップや、新宮の草花を使用したストラップ、お茶の葉を使用したハーバリウムポールペンなどの小物をこれからも制作、販売し、新宮地域の魅力を少しでも発信し、地域おこしに協力できたらいいなと思っています。

最後になりましたが、地域の方々、関係者の方々、そしてお茶畑を貸して下さった方にはとても感謝しております。本当にありがとうございました。そして今後もよろしく願いいたします。

4人それぞれのこれまでとこれから

住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けるために 在宅医療という選択

本市の高齢化率は 32.0%（令和元年 9 月末）です。今後も高齢化率の上昇が続き、75 歳以上の後期高齢者数の大幅な増加、それに伴って医療と介護のサポートを必要とする方の増加が予想されます。

市が 40 歳以上の方 1,000 名を対象に行った「在宅医療に関するアンケート」では、在宅医療を希望するものの実現が難しいと考えている方が多いという結果が得られました。これを受けて、市では医療・介護が必要な状態となった時、在宅医療を希望する人が自宅などの住み慣れた生活の場で安心して暮らすことができるよう、在宅医療に関する情報発信を継続していくとともに、地域の医療と介護の関係機関と連携を図りながら、在宅医療をサポートできる体制づくりを進めています。

在宅医療とは

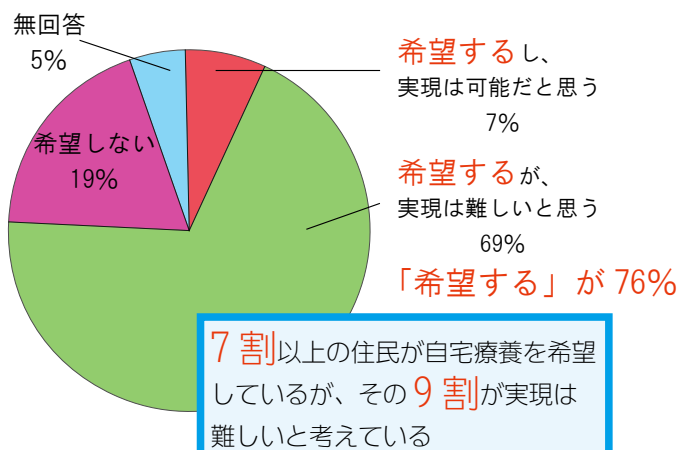
医療機関への通院が難しい患者さんの自宅に医師や看護師が訪問して診察、治療、処置などを行うことです。

家族や思い出深いものに囲まれ「住み慣れた環境」で生活ができるという長所があります。

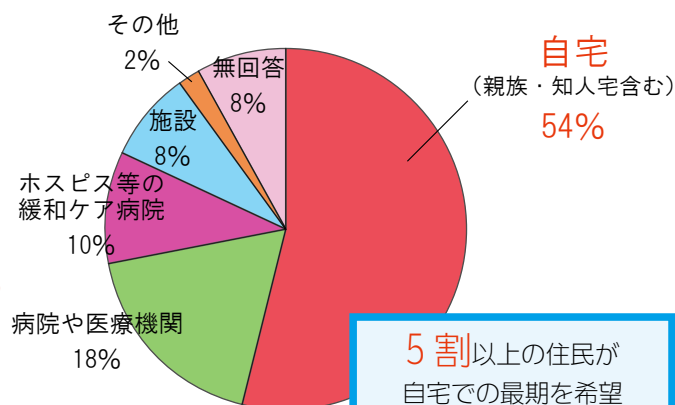


「在宅医療に関する住民アンケート」から

Q. 脳卒中の後遺症やがんなどの病気で長期療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか？



Q. あなたはどこで人生の最期を過ごしたいと思いますか？



有効回答者数 = 577 人

自由記載

- 「在宅医療」はイメージしにくいし、その手順もわからない。講演会や市報などで知らせてほしい。(40 代男性)
- 在宅医療を経験して自分の思っていたものと違った。もっと周知する必要があると思う。(60 代女性)
- 病院に入院せず自宅にいたい人は多い。さまざまな問題があるが、正確な情報を得ることで不安は減ると思う。(50 代女性)
- 誰にでもやって来る老いと死、その人生がよい人生だったと言えるような最期を迎えられるよう自分自身も周りの人と考えていきたい。(60 代女性)

資料：「在宅医療に関する住民アンケート」（平成 29 年実施 四国中央市）

DVD「ほんじゃきんど うちんき 自分の家で」～在宅医療ってなぁに？～を制作しました

昨年 3 月、市内で活躍している医療・介護のスタッフなどが多数出演する DVD を、委託先の HITO 病院在宅医療連携拠点センターと四国中央テレビの協力を得て、語愛（かたらい）講座で使用する教材用として制作しました。



※ DVD の一般配布はしていません



在宅医療を経験した家族の声



自宅で医療を受けながら介護するという選択をしたのは、本人の強い希望と「最期まで義母らしく過ごしてほしい」との思いからでしたが、日ごと弱っていく義母を目前にしてさまざまな葛藤もありました。そんな大きな不安の中で私たちを支えてくれたのはケアマネさんや訪問看護師さんなどの専門職の方々でした。大事なことは、揺れ動いてもいいので一人で抱え込まないことです。今後、在宅医療の情報がもっとわかりやすく整理され選択肢が増えていくと良いと思います。

(土居町 近藤加奈子さん)

在宅医療について医師の立場から



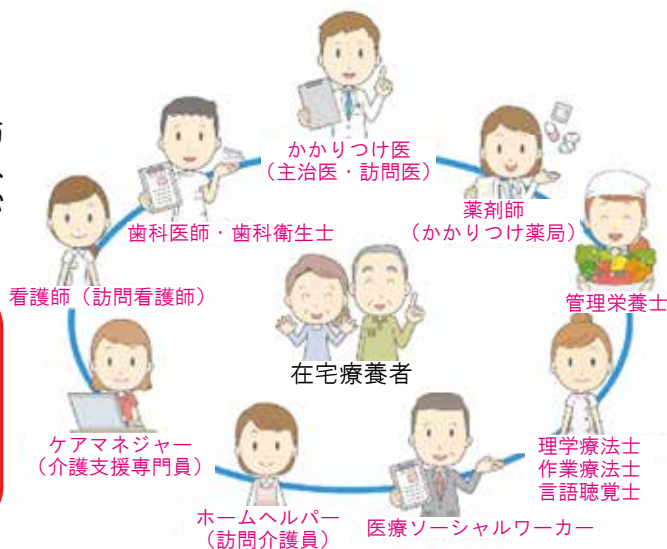
在宅医療の一つである、訪問診療は、病気などで通院できない方を対象に、月に1～2度訪問し、聴診や血圧測定、血液検査や注射、薬の処方などを行います。床ずれの処置や点滴回数が多いなど、訪問診療だけで対応できない場合は、訪問看護師さんや薬剤師さん達と連携します。訪問診療をお考えの際は、担当ケアマネさんに相談してください。その際に、かかりつけ医からの紹介状があれば助かります。市内では訪問診療を行っている医療機関が少なく大変ですが、多職種の人々と協力しながらやっています。

(福田医院 医師 福田保さん)

多職種が連携して支えます

ご本人・ご家族の意思を大切に、医師・歯科医師・訪問看護師などの医療スタッフとケアマネジャー・ホームヘルパーなどの介護スタッフが連携し、安心して療養生活が送れるようサポートします。

医療の進歩やチームケアの充実により、多くの場合、最期まで自宅で過ごすことができます。自宅がいいという人も、病院や施設が安心という人も、どちらが正解ということではありません。ご家族と話し合いながら自分の望む形をイメージしましょう。



4月から「語愛（かたらい）講座」始めます!!

「語愛（かたらい）講座」とは？

医療や介護の専門職が地域に出向いて行う出前型の講座です。家族やまわりの人たちと医療や介護について本音で語りあってほしいとの思いで命名しました。

この講座は、「医療と介護が必要になった時、どこでどのように過ごすことができるかを知ってもらい、在宅医療を学び考えるきっかけ作りになること」を目的として、市内の団体やグループを対象に開催します。時間は1時間程度です。講座では、DVDを使って在宅医療について学んだあと、在宅医療が必要になった時の相談先や自宅で受けられる医療や介護の情報、専門職との意見交換ができる時間を設けています。

在宅医療について「相談したい」「もっと知りたい」「地域で勉強会をしたい」などのご要望がありましたら、ご連絡ください。地域で活躍している専門職と思う存分語りあいましょう。



モデル地区での語愛（かたらい）講座の様子



ニコニコおしゃべり ワンコインコンサート in しこちゅ〜

2/15 (土) 15:30 ~ (開場 15:00)
ユーホール (土居文化会館)



【出演】 齊田正子さん (ソプラノ)
林澄子さん (ピアノ)

円 一般 500 円 高校生以下 100 円
※全席自由

※事前のチケット販売は行いません。当日、受付で料金をお支払いください

問 ユーホール (土居文化会館)
28-6353

ガイドと歩く 四国・参勤交代の道 〜新宮町霧の森界隈〜 要申込

3/14 (土) 10:00 ~ (約 3 時間)

集合場所 霧の森第 1 駐車場

内 春の空気を感じながら、ガイドの案内で「土佐街道」を歩きますか! ウォーキング後に「霧の森レストラン」でいただく昼食も人気です♪

対 小学生以上

定 15 名 (最少催行人数 2 名)

募 3/11 (水) 17:00 まで

円 2,000 円 (昼食、保険料など含む)

申問 市観光協会 77-5003



©NHK・NED

しこちゅ〜ホール 開館記念冠事業 無料

緑ヶ丘認定こども園

「なかよし発表会」

2/23 (日・祝) 10:00 ~ (開場 9:30)

問 緑ヶ丘認定こども園
58-6111

認定こども園三島幼稚園

「ひょうげんかい」

3/8 (日) 9:30 ~ (開場 9:00)

問 認定こども園三島幼稚園
24-3183

第 68 回秋季県展 四国中央市移動展 無料

2/15 (土) ~ 2/22 (土)

9:00 ~ 17:00 ※火曜日は休館

※ 2/15 (土) は開展式 10:00 ~

展示作品観覧 11:00 ~

※ 2/22 (土) は 16:00 まで

しこちゅ〜ホール (市民文化ホール)

内 第 68 回秋季県展に入選した秀逸な作品のうち、四国中央市からの出品作品を一堂に展示します。

問 文化・スポーツ振興課 28-6043



しこちゅ〜ホール開館記念事業

場申問 しこちゅ〜ホール 59-4510

しこちゅ〜まんなかフェス 「ワンワンとあそぼうショー」 要申込・無料・全席指定

3/22 (日)

1 回目 11:30 ~ 12:00

(開場 11:10)

2 回目 14:30 ~ 15:00

(開場 14:10)

内 ワンワンと一緒に歌、手遊び、体操などを楽しめるステージショーです。

【出演】 ワンワンほか

募 2/28 (金) まで (必着)

申 郵便往復はがき (私製はがきを除く) にてお申し込みください。

往信オモテ	返信ウラ
799-0113 四国中央市 妻鳥町 1830-1 しこちゅ〜ホール 「ワンワンとあそぼう ショー」係	何も書かないでください 抽選結果を印刷してご返送します。 当選通知には座席番号も印刷します。

返信オモテ	返信ウラ
000-0000 申込者の 郵便番号 住所 名前	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号 ⑤観覧希望人数 ⑥希望公演回 (1 回目または 2 回目を記入) ⑦ 1 階席落選時、2 階席を希望する場合はその旨を記入

※応募多数の場合は抽選になります

※座席は抽選により決定します

※ 2 階席は小さなお子様は見づらい場合があります

※観覧希望人数は、最大 4 人までで、公演当日に満 1 歳以上のお子様から人数に含まれます

※ 1 回目、2 回目それぞれご応募できますが、当選は 2 公演を通じて 1 世帯 1 件とさせていただきます

※抽選結果は 3/10 (火) までにお送りします

※当選の返信はがきは、座席指定の入場券になりますので、当日まで大切に保管してください。紛失による再発行はできません

第2回四国中央 いのちの講演会 **要申込**

2/24 (月・祝) 10:00 ~ 12:00

(開場 9:30)

しこちゅ〜ホール (市民文化ホール)
小ホール



内 西澤真美子さん (詩人の坂村真民さんの末娘) が父の思い出とともに、いのちの大切さを語ります。

チケット購入先

明屋書店川之江店、ボランティア
市民活動センター、四国中央ドット
コム、Yショップ川之江星川店、
川之江ワン&オンリーの会

問 川之江ワン&オンリーの会
56-5992 (協)

円 1,000 円 (当日 1,200 円) 高校生
までは無料

☞ embryo_emyk2225@yahoo.co.jp

※託児あり

(無料、先着 10 名、2/16 (日) までに要予約)

四国中央少年少女合唱団 第 51 回定期演奏会 **無料**

3/8 (日) 13:30 ~ (開場 13:00)

ユーホール (土居文化会館)



内 【曲目】

四季を歌う、魔法の鈴の音、サヨナラの星など

【賛助出演】

曾我部智花さん (ピアノ独奏)

森實あかりさん (ソプラノ独唱)

問 四国中央少年少女合唱団
74-3700 (大西)

紙のまち資料館の催し **無料**

【開館時間】9:00 ~ 16:00

【休館日】毎週月曜日、祝日の翌日

☎ 28-6257

〜紙を愛し・紙と遊ぶ〜

第 32 回紙講座生徒作品展 (前期)

2/23 (日・祝) まで

3 階 企画展示室



内 当館が実施している紙講座 (6 講座) のうち「絵手紙、折紙・紙工作、手漉き和紙」の受講者が一年間学んだ成果を発表展示します。

手漉き和紙体験実施中!

毎週火・木・土・日曜日

13:00 ~ 16:00 (受付 15:30 まで)

県総合科学博物館 イベント情報

【開館時間】9:00 ~ 17:30

☎ 0897-40-4100

**企画展「自然を記録しよう! 標本の
つくり方」**

2/22 (土) ~ 4/5 (日)

内 動植物の標本のつくり方や標本からの情報の読み取り方などを紹介します。

円 常設展示室観覧料 (高校生以上 520 円、65 歳以上 270 円、中学生以下は無料)



ちりめんモンスターを探そう!!

上記期間中の土日祝 (3/20 ~ 22 を除く)

内 ちりめんじゃこに混じっているいろいろな生物を探してみよう。

円 常設展示観覧料に加えて 200 円

しこちゅ〜 紙と神の物語 **要申込**

2/22 (土) 10:00 ~ (約 3 時間)

集合場所 ルミエール (三島中央)

内 ガイドの案内で興願寺、三島神社、中通商店街などを巡りながら、本市の歴史を学びませんか!

対 小学生以上

定 15 名 (最少催行人数 2 名)

募 2/19 (水) 17:00 まで

円 2,000 円 (昼食、保険料など含む)

申問 市観光協会 77-5003



ダニエルの料理教室 **要申込**

2/28 (金) 18:00 ~ 21:00

保健センター 2 階 栄養指導室

内 今回は国際交流員ダニエルの家庭の味「アメリカンキッシュ」、「アップルパイ」を作ります。

対 高校生以上

定 30 名

募 2/17 (月) まで

円 一般 1,000 円、会員 500 円

講 ダニエル・クルーズ (市 CIR・アメリカ出身)

申問 市国際交流協会 28-6014



親子ふれあいあそび **無料**

とき	ところ	内容・対象
3/ 3 (火)	川之江図書館	おはなし主体
3/ 5 (木)	川之江ふれあい交流センター	1・2 歳児主体
3/10 (火)	妻鳥保育園	0 歳児主体

10:00 ~ 11:30

内 体操や手遊び、育児相談

※申し込み不要。誰でも参加できます

問 乳児保育所こども村 56-1310

12/15 第15回市内綱引大会



アリーナ土居（土居総合体育館）で開催され、今年は、総勢 38 チームの 406 名が参加し、勝利を目指して熱戦を繰り広げました。選手らは、掛け声に合わせて力の限り綱を引き、勝負が決まった後は、選手同士がハイタッチをして健闘をたたえ合いました。

12/25 第5回全日本少年少女空手道選手権大会出場



敬心館（武村敬介館長）の奥村響くん（中曽根小 5 年）と奥村縁くん（中曽根保育園年長）兄弟が、9 月に開催された勇心杯空手道選手権において、上位入賞を果たし、2 月に開催される、第 5 回全日本少年少女空手道選手権大会に出場することを市長に報告しました。

12/26 紙のまち魅力体験バスツアー



本市出身や本市に興味のある若者に、市内の企業（仕事）を紹介し、UIJ ターンを促進しようと開催されました。市内の高校生を含む 18 人が参加し、紙産業についての講演を聞いたり、工場を見学し若手社員とパネルディスカッションを行ったりしました。

12/25 ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2020 受賞



本市の社会医療法人石川記念会理事長の石川賀代さんが、ICT 化の推進により業務の効率化など、持続可能な新時代の地方病院の在り方を示したことが評価され「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2020」を受賞したことを市長に報告しました。

12/26 エアロビク全国大会出場



蝶野琴子さん（三島高校 2 年）、石川真央さん（三島小 5 年）、森田結捺さん（川之江小 5 年）、竹本彩乃さん（川之江小 4 年）、岡田愛夏さん（上分小 2 年）がエアロビク予選大会で優秀な成績を収め、全国大会に出場することを市長に報告しました。

1/7 新春紙初市



ホテルグランフォーレで第 64 回新春紙初市が行われました。これは、株式会社紙業会館（井上治郎代表取締役）が毎年開催しているもので、今年は四国内の製紙業や紙加工業など 53 社、215 人が参加し、売上高は過去最高額の 64 億 4500 万円に上りました。



まちの話題をお届けします！

しこちゅ〜通信



1/11 ひめぎん会しこちゅ〜ホールに椅子寄贈



土摩ひめぎん会（井原一民代表幹事）と愛媛銀行（西川義教頭取）から、しこちゅ〜ホールに設置する屋内用ベンチが寄贈されました。井原代表幹事は「利用者喜んでいただけると嬉しいです」と話していました。

1/12 第32回新春やまじっこマラソン大会



土居町の関川河川敷ふるさと広場で開催されたこの大会は、やまじ風のように力強く生きていこうとの思いを込めて開催され、今年も市内外から約1,000人が参加し、それぞれのペースで汗を流しました。

1/12 NHK「みんなDE どーもくん！」しこちゅ〜ホールで公開収録



NHKでおなじみの「みんなDE どーもくん！」の公開収録が行われ、来場した約800人の観客は、どーもくんやその仲間たちが繰り広げるお芝居や、お笑いタレントのパフォーマンスなどを楽しみました。

1/13 親子ふれあい風あげ大会



伊予三島運動公園体育館で、家族連れら226人が和紙と竹ひごを使って昔ながらの風（たこ）作りに挑戦しました。思い思いの絵を描いた風（たこ）を、子どもたちは早速グラウンドに出て空高く飛ばして楽しみました。

岩を砕くことは出来てきているが、今後再構築をして次の世代に残していけるように、気を引き締めて頑張らなければならぬ元年度だと私は思っている。災害対策も前途多難な課題が待ち構えている。私たちのまちは、さまざまな問題を抱えている。発展途上の活力あるまち故に、新旧織り交ぜて背負っていかねばならないことが同時進行している。しかし、情熱と勇気があれば、市民の皆さま方と力を合わせて突破していけるものと確信している。

叱られて泣いてわめいてふんばって
それでも母に子はしがみつく…

俵万智「たんぽぽの日々」より

新年の夢…たんぽぽの綿毛は、風と共に飛んでいく。いつか知らないうちに、あんなに遠くに飛んでいく。四国中央市もいつか振り返れば、幼子が成長するようにたくましく優しいあったかなまちになっているだろう…

新春の飛翔

市長の
ひとりごと



四国中央市長
篠原 実



令和2年が始まった。役所ベースでいえば、令和元年度も第4クオーターに入り、次年度の予算編成と人事協議が本格化する。合併による大型事業も、関係者のご尽力により粗方（おおまか）目鼻がついてきた。いよいよ中身の充実が問われることになってきている。県庁舎の移転問題も今年度中には終了する運びになっている。特別支援学校の四国中央分校も、三島小学校で改築改装が進んでいる。これも、現在新居浜本校に通学している子どもたち、保護者と協議しながら、より良い方途を考えなければならぬソフト事業が残っている。



入り口は防災、そして、まちづくりへ

ぼうさい学校 2020



しこちゃん、みきちゃん、こみきちゃん、
タークみきちゃんも遊びに来るよ♪

☎ 生活福祉課

28-6023

FAX 28-6172

四国中央市自立支援協議会の地域共生部会は「この地域で生きる（暮らす）を支援する」ことを目標に、医療、福祉、介護などの関係者が集い、誰もが途切れなく支援を受けられるような、人をつなげる支援の構築を目指して活動しています。

そこで、今年も昨年に引き続き「ぼうさい学校」を開校します！

毎年各地で起こっている未曾有の災害は、いつ自分たちに襲い掛かってくるかも知れず、また生活を一変させるものです。

「防災」についての知識を深めつつ、防災を通じて、この地域で生きる（暮らす）こと、私たちは誰かを支え、誰かに支えられて1日を過ごしていることを確認できる時間になればと思います。

スタンプラリー開催！

次の5つの教科を全部回ってスタンプを集めると景品がもらえるよ♪

見るじかん

施設紹介、作品展示・販売

市内の障がい福祉事務所などをのぞいてみよう！（福祉サービスの相談コーナー有り）

作るじかん

身近なもので「そなえ〜る」

- ・手作りコーナー（スリッパ・食器など）
- ・展示コーナー（ランタン・簡易トイレなど）

知るじかん

非常時の「食」について（非常食の試食・販売）

災害時における口の健康（パネル展示）

福祉用具展示・体験

みんな知ってる？「ヘルプマーク」のこと

食べるじかん

マルシェ（うどん、カレー、お弁当など）

ねじねじパン作り体験（たき火でパン作り）

炊き出し試食（スープであったまろう！）

学ぶじかん

災害体験・救命救急体験

避難所体験（本市ならではの避難所作り・テントで作るプライベート空間など）

我が家の防災バッグ

ぼうさい学校 2020.2.29(土)

時間 10:00-15:00

会場 市役所市民交流棟 消防防災センター 愛媛銀行三島支店駐車場

教科 食べるじかん 作るじかん 知るじかん 学ぶじかん 体験するじかん

教室 市民交流棟1階 市民交流棟2階 消防防災センター 愛媛銀行三島支店 消防防災センター

時間 10:00 ~ 15:00

各教科を回ってスタンプを集めよう!! 全教科終了で景品もらえるよ!!

～障がいのある人もない人も、共に生きる社会を目指そう～

自助 「わたしができる防災・減災」について考えよう!

共助 誰もが支援され支援する立場になることを踏まえ、お互いを理解し、気遣いしあう心を学ぼう!

公助 市民の安全を守る防災拠点、消防防災センターを体験しよう!

会場 市役所市民交流棟：四国中央市三島宮川4丁目6番55号（受付）
消防防災センター：四国中央市中豊町500番
愛媛銀行三島支店：四国中央市三島宮川4丁目5番11号

問合せ先 生活福祉課 電話：28-6023 FAX：28-6172

主催：四国中央市自立支援協議会（地域共生部会）・NPO法人心のわ（障がいピアサポートセンター）



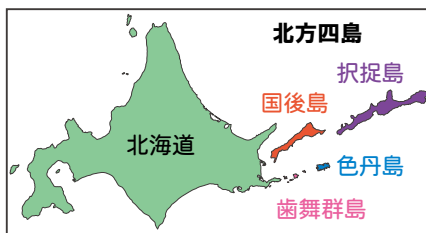
自立支援協議会地域共生部会
部会長 藤原夕紀さん
(豊岡台病院 精神保健福祉士)

私事で恐縮ですが、妊娠8か月を迎えました。体の変化にちょっとした違和感を覚えつつ、人の優しさ、気遣いを改めて感じています。先日も夫の出張を知った隣人に「何かあったら時間関係なく電話してくださいね」と声をかけていただきました（本当に心強かった）。近所付き合いが地域を作り、一人ひとりが一人で生きているのではないことを実感します。普段何気なくできていたことが、急に制限されること、そんな状況がいつ自分に起こるかは誰もわかりませんが、相手の状況をみて、ちょっとひと言思いやれること、その優しさの積み重ねが共生社会（共に生きる社会）を作るのだと改めて感じました。

「今、私にできること」じつはたくさんあるはずですよ。「ぼうさい学校」に参加し、知ること、思いやること、体験することを通して共生社会について一緒に学んでみませんか。

問総務調整課 28・6002
FAX 28・6056

ロシアとの北方領土返還交渉は長年行われていますが、返還実現のため、全国的な北方領土返還要求運動を一層推進しましょう。



2月7日を「北方領土の日」としたのは、1855年2月7日の日露通好条約の調印日にちなんだものです。同条約は、日露両国が国交を開く際に、北方四島（択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島）

2月7日は「北方領土の日」

お知らせ

日…日時
場…場所
内…内容
対…対象者
定…定員
持…持参品
募…募集期限・期間
申…申込方法・申込先

円…参加費
講…講師
備…ほかの情報
問…問い合わせ先
FAX…ファクス番号
Eメール

マイナンバーカードのマイキーID設定支援コーナーを開設します

国は、消費活性化策として、令和2年度の夏以降に民間のキャッシュレス決済（〇〇ペイなど）に一定の前払いなどをされた方に対し、所定の割合分を国費で「マイナポイント」として付与する予定としています。

「マイナポイント」を付与されるには、事前にマイナンバーカードを取得し、マイキーIDを設定しておくことが必要となります。この機会にぜひ、マイナンバーカードを取得し、マイキーIDを設定しませんか。

マイキーIDとは

マイナンバーカードのICチップ内の電子証明書を活用し、ウェブ上で任意で作成するマイナンバーとは別のIDです。

マイキーID設定支援コーナー

マイナンバーカードをお持ちの方に、マイキーIDの設定をサポートするための特設コーナーを開設します。5分程度で設定できますので、お気軽にお立ち寄りください。

日 2月3日（月）～3月31日（火）

9時～17時まで ※土・日・祝日を除く
場 市役所1階、各窓口センター（新宮窓口センターは、マイキーID設定用のパソコンの設置のみ）



市役所1階などに、マイキーID設定支援コーナーが開設されます

問政策推進課 28・6005
FAX 28・6057



持マイナンバーカード（個人番号カード）、マイナンバー取得時に設定した4桁の「利用者証明用電子証明暗証番号」
備マイキーIDは、お持ちのパソコン、スマートフォンから設定できます。設定方法など詳しくは、マイナポイント総合サイト（QRコード）をご確認ください。



派遣型救急ワークステーション 試行運用開始

今年1月から、救急隊員の知識及び技能を向上させ、市民のみなさんにより安全で、より質の高い救急医療体制を提供するため、市内二次医療機関3病院と連携し、「派遣型救急ワークステーション」の試行運用を開始しました。

派遣型救急ワークステーション

救急車と救急隊員3人を病院に派遣し、病院実習を行いながら救急要請があれば、病院から出動する「体制」をいいます。実習中は医師や看護師から救急医療に関する知識・技術の教育を受け、救急隊員のレベルアップを図ります。また、救急要請があれば、状況によって指導する医師が同乗し救急現場に出動することで、高度な救急医療を速やかに市民に提供することができ、救命率の向上につながります。

問安全・危機管理課 28・6933
FAX 23・6614



市県民税の申告をお忘れなく

左記の日程（土・日・祝日を除く）で市県民税の申告を受け付けますので、忘れずに申告をお願いします。
なお、期間中は税務課での申告の受け付けはできません。
詳しくは、広報1月号をご覧ください。

日にち	場所
2/12（水）	嶺南支所
2/13（木）	新宮窓口センター 2階 会議室
2/14（金）～2/25（火）	土居窓口センター 3階 大会議室
2/27（木）～3/6（金）	川之江ふれあい交流センター 1階 大会議室
3/10（火）～3/16（月）	市役所市民交流棟 2階 会議室 ※昨年と会場が変更になっています

※受付時間はいずれも 9:00～11:00、13:00～16:00 です。ただし、2/12（水）は 9:00～12:00 です。ご注意ください

※会場が混雑し、長時間お待ちいただくことがあります（例年、午前中は特に混み合います）
問 税務課 市民税係 28・6009
FAX 28・6058

伊予三島税務署からのお知らせ

申告と納税は期限内に！

○令和元年分所得税及び復興特別所得税・贈与税は、**3月16日（月）**まで
○令和元年分個人事業者の消費税及び地方消費税は、**3月31日（火）**まで

マイナンバーの記載が必要です

申告書には、提出の都度、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

確定申告相談会場を開設します

設置期間
2月17日（月）～3月16日（月）までの平日

受付時間

8時30分～16時（相談は9時～）
※混雑状況により、受付終了時刻を早める場合があります

場伊予三島税務署 1階

※設置期間中は確定申告会場を設置していませんので、ご注意ください（作成済み申告書の提出は受け付けます）

問 伊予三島税務署 24・5410



国民年金保険料の納付は口座振替が便利でお得です

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので、金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が大きい6か月・1年・2年前納もあり、大変お得です。

なお、4月分からの口座振替による前納を希望される方は、2月末までにお手続きをいただくと4月分から申し込みされた振替方法での前納が開始されます。

持マイナンバーがわかるもの（マイナンバーカード、通知カードなど）、本人確認できる書類（運転免許証など）、金融機関の通帳とお届け印、年金手帳
申 市民窓口センター、各窓口センター
問 新居浜年金事務所

0897・35・1300
市民窓口センター（年金担当）
28・6018 FAX 28・6128



貯筋体操サポーター養成講座（無料）

住民主体の集いの場である貯筋体操サークルへの支援を行っていた「貯筋体操サポーター」を養成する教室を開催します。正しい体操方法を知り、効果的に体操を行うための助言や、体力測定の補助などに一緒に協力いただきます。ぜひご参加ください。

日 3月2日（月）13時30分～15時
場 福祉会館4階 多目的ホール
内 サポーターの役割、貯筋体操・体力測定の方法について
対地域での貯筋体操をお手伝いいただける方
募 2月25日（火）まで
申 問 高齢介護課 地域包括支援センター
28・6147 FAX 28・6059

市連合婦人会による防災学習会（無料）

日 2月15日（土）10時～11時45分
場 福祉会館4階 多目的ホール
内 「共助」を育む「地域力」への助け合って乗り越え、復興する
講 越智やよいさん（前愛媛県男女共同参画センター館長）
問 市連合婦人会事務局（生涯学習課内）

28・6046 FAX 28・6060

市有地を売ります

左記の土地を一般競争入札により売り払います。

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
土居町津根2313番1 (旧長津保育園)	外1筆(上分町本町分譲地)	上分町字東642番5 (上分町本町分譲地)	上分町字破砂子 936番3	川之江町余木字榎ヶ底 1234番1	川之江町余木字榎ヶ底 1236番1	2540番185	豊岡町大町字江ノ久保 2540番148	豊岡町大町字江ノ久保 2540番146	2540番144	豊岡町大町字江ノ久保 2540番90	7(港通り集会所跡地)	川之江町字港通り4069番	21(宮ノ谷分譲地)	土居町北野甲1927番1 外2筆(真鍋商店東側宅地)
500.23坪	66.70坪	71.06坪	143.34坪	155.22坪	31.37坪	68.79坪	69.27坪	69.03坪	69.09坪	69.30坪	47.10坪	229.83坪	67.59坪	94.72坪

※地目は全て「宅地」

※⑤～⑨は豊岡(恵之久保) 団地分譲地

※⑩・⑪は余木検問所跡地

※⑫は元道の駅用地

※⑮は建物付き

※売り払い予定価格(最低落札価格)及び土地の詳細については、**2月3日以降**に市ホームページをご覧いただくか、管理課までお問い合わせください

受付期間

2月3日(月)～2月25日(火)

8時30分～17時 ※土・日・祝日を除く

申問管理課 28・6167

FAX 28・6173

みきゃんファミリーサイクルスクール

みきゃん校長先生が、親子ペアで自転車に乗るための交通ルールやマナーを楽しく学べる自転車教室を開校します。授業の後には、みんなで楽しくサイクリングにチャレンジします。

日 3月20日(金・祝) 10時～14時

場 松山中央公園駐車場

対 小学生とその保護者20組(40名)

申 みきゃんサイクルスクールホームページ(QRコード)からエントリー

円 1組千円(保険料含む)

問 県自転車新文化推進課

089・912・2234

FAX 089・912・2256



第5回市民活動事例発表会

市の補助金を活用したまちづくり活動の事例発表会を開催します。

日 2月18日(火) 18時30分～21時

場 消防防災センター3階 大会議室

第1部(18時30分～)

内 あったかなまちづくり活動支援事業

団体名	事業名
もっと！あったマルシェ実行委員会	もっと！あったマルシェ2019
公益社団法人法皇青年会議所	あい(AI)のたねをまこう！
金生川ラバーズ	金生川 鮎大作戦 ～鮎が遡上する豊かな川～
媛茶屋プラス labo	即興演劇ワークショップ&ライブ
バオバブ体験隊プラス	さとうきびで紙を作ってみよう

第2部(19時40分～)

内 地域コミュニティ活性化事業

川滝地区コミュニティ協議会・豊岡町ふるさとづくり実行委員会「地区コミュニティ」による発表

問 地域振興課 28・6014

FAX 28・6057

自衛隊就職説明会



日 2月3日(月)・3月2日(月) 9時～12時

場 ハローワーク四国中央1階 小会議室(三島中央1・16・72)

日 2月27日(木) 17時30分～19時30分

場 川之江文化センター3階 講義室2

内 自衛隊の活動内容や福利厚生など

※詳しくは、お問い合わせください

問 自衛隊新居浜出張所

0897・32・5396(ファクス兼)

中皮腫や肺がんなど石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付などの支給対象となる可能性がありますのでご相談ください。

問 愛媛労働局労働基準部労災補償課

089・935・5206

FAX 089・935・5247

愛顔感動ものがたり
表彰式イベント（無料）

県内外のみなさんから多数の応募をいただいた「感動のエピソード」及び「愛顔の写真」の表彰式イベントを開催します。紺野美沙子さんの朗読や水樹奈々さんの朗読動画など、愛顔と感動をお届けする内容となっています。ぜひ、ご来場ください。

日 2月29日（土） 14時～16時30分

場 松山市民会館 大ホール

定 1800人（整理券が必要）

申 電話・ファクス・Eメールのいずれ

かでお申し込みください

申 問 県文化振興課

089・947・5581

FAX 089・913・2617

✉ bunkashinko@pref. ehime. lg. jp

**令和2年度学校夜間体育施設の
使用について**

スポーツ活動を目的として、夜間に学校の体育館やグラウンドなどを使用する場合には、事前手続きが必要です。令和2年度から新規で使用するを検討しているスポーツ団体は、2月28日（金）までにお問い合わせください。

問 伊予三島運動公園体育館

28・6071 FAX 28・6105

募 集

会計年度任用職員募集

フルタイム

保育士（担任）

勤務場所 市内保育園

募集人数 7名程度

応募資格 保育士資格

給料 月額19万4千円（期末手当、通

勤手当など）

幼稚園教諭（担任）

勤務場所 市内幼稚園

募集人数 若干名

応募資格 幼稚園教諭資格

給料 月額16万8700円（期末手当、

通勤手当など）

給食調理員

勤務場所 市内保育園

募集人数 若干名

応募資格 不問（調理師免許取得者、

経験者歓迎）

給料 月額13万8千円（期末手当、通

勤手当など）

指導員

勤務場所 太陽の家

募集人数 2名

応募資格 不問

給料 月額18万8900円（期末手当、

通勤手当など）

パートタイム

マイクロバス運転手

勤務場所 管理課

募集人数 2名

応募資格 大型自動車運転免許（経験

者歓迎）

給料 時給1390円（通勤手当など）

放課後児童クラブ指導員

勤務場所 市内児童クラブ

募集人数 10名程度

応募資格 不問（教員免許など取得者

歓迎）

報酬 時給860円～930円 ※資格

などにより増（通勤手当など）

介護予防支援業務

勤務場所 地域包括支援センター

募集人数 2名

応募資格 社会福祉士、保健師、介護

支援専門員など

報酬 時給1320円（通勤手当など）

教育支援員

勤務場所 市内小中学校

募集人数 若干名

応募資格 不問（教員免許など取得者

歓迎）

報酬 日額7440円～7970円

※資格などにより増（通勤手当など）

※給料は2月1日現在のものです。給

与改定などにより採用時には変更とな

る場合があります

※勤務時間やその他の手当など、詳し

くは、お問い合わせください

※履歴書（写真付き）及び資格証などの写しを郵送または持参により提出ください

※募集が終了している場合がありますので、事前にお問い合わせください

申 問 人事課 28・6004

〒799・0497 三島宮川4・6・55

FAX 28・6056

**東予学舎（男子学生寮）
舎生募集**

東京都調布市にある東予学舎への入居を希望する方を募集します。

施設概要

○所在地：東京都調布市多摩川1・24

・1（京王線西調布駅から徒歩7分）

○鉄筋コンクリート造4階建て

○舎費月額6万円（朝夕2食付き、光

熱費込み）

※入舎前納金10万円が必要です

対東予地区出身で東京及びその周辺の

短大以上の大学及び専門、専修学校に

在学または入学見込みの男子学生

定15名程度

募 3月25日（水）まで（必着）

※詳しくは、お問い合わせください

問 公益財団法人東予育英会事務局

042・488・6261

FAX 042・488・5181

国勢調査の調査員募集

10月に国勢調査を実施します

10月1日を基準として「令和2年国勢調査」を実施します。この調査は、日本国内に住む全ての人と世帯を対象とした5年に1度の大調査です。この調査の歴史は古く、大正9年に第1回目の調査を実施して以来、今回で調査開始100年目の節目を迎えます。

調査事項は、世帯員についての「男女の別」「出生の年月」「配偶者の有無」「就業状態」「従業地または通学地」などの15項目、世帯についての「世帯員の数」「世帯の種類」「住居の種類」「住宅の建て方」の4項目です。

この調査により、時代とともに変わっていく日本の姿を統計データで明確にし、日本の未来をつくるための基礎資料を収集する、とても大切な調査です。

全ての人と世帯をもれなく、重複なく調査を実施するためには市民の皆さまのご協力が不可欠です。調査員が世帯に訪問した際には、ご協力をよろしくお願いします。

統計調査員を募集します

市では、国勢調査に統計調査員としてご協力いただける方々を募集しています。統計調査員は調査の成功を左右する大きな役割を担っています。

内

- 調査員説明会に参加
 - 担当している地域の確認
 - 世帯を訪問し調査書類の説明・配布
 - 回答確認リーフレットの配布と調査票の回収
 - 調査書類の整理と提出 など
- 対20歳以上70歳未満で、統計調査に熱意があり、時間に余裕がある方

募随時

報酬 1調査あたり3万～5万円程度
※調査の種類により活動にかかる日数などを考慮して定めており、必ずしもこの範囲内とは限りません

申請 政策推進課 28・60005
FAX 28・60057



紙講座受講生募集（第33期生）

開講期間及び受講要領

日 4月から1年間（月1回受講）
場紙のまち資料館

※変更になる場合があります
募 2月8日（土）～3月7日（土）
9時～16時

円 年額1500円

※別途教材費が必要です

申紙のまち資料館の窓口で直接申し込むか、はがきに住所、氏名、電話番号、講座名、コース（初級・上級・愛好会・研究会）を明記し、日付指定配達（2

月8日（土）でお申し込みください。

※窓口での申し込みを優先します

※受け付け前（2月7日（金）まで）に到着したはがきは無効とします

※電話・ファクス・Eメールでの受け付けは、2月13日（木）から開始します（月曜日と祝日の翌日は休館）

※定員になりしだい受け付け終了となります（キャンセル待ちの受け付け有り）

申問紙のまち資料館 28・6257

〒799・0101

川之江町4069・1

FAX 28・6196

✉ kaminomachi@city.shikokuchuo.

chime.jp

紙講座一覧

書道（講座修了作品は自作の手漉き和紙を使用）

初級	（定員 20 名）	第 1 土曜日	13：00～16：00
上級	（定員 20 名）	第 3 土曜日	13：00～16：00
愛好会	（定員 20 名）	第 3 土曜日	10：00～12：00

水引細工

初級	（定員 30 名）	第 1 日曜日	13：00～16：00
上級	（定員 30 名）	第 3 日曜日	13：00～16：00
愛好会	（定員 30 名）	第 4 日曜日	13：00～16：00

折り紙・紙工作（受講対象者は小学4年生以上の初心者）

初級	（定員 15 名）	第 4 土曜日	13：00～15：00
----	-----------	---------	-------------

絵手紙

初級	（定員 30 名）	第 3 日曜日	10：00～12：00
上級	（定員 30 名）	第 2 日曜日	13：00～15：00

手漉き和紙

初級	（定員 15 名）	第 3 日曜日	13：00～16：00
愛好会	（定員 15 名）	第 1 土曜日	13：00～16：00

紙バンド手芸

初級	（定員 30 名）	第 2 金曜日	9：30～16：00
上級	（定員 30 名）	第 1 金曜日	9：30～16：00
研究会	（定員 15 名）	第 2 金曜日	9：30～16：00

※年間日程表（予定）は、紙のまち資料館で配布します

令和2年度資源回収団体募集

市内で古紙（新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、雑紙）や古着の自主的な回収活動を行っていた自治会や愛護班などの市民団体に対し、補助金（1キロにつき5円）を交付します。資源の再利用及びごみの減量にご協力ください。

団体登録・申込方法

補助金を受ける場合、新規または継続に関わらず、毎年団体登録が必要です。生活環境課に備え付けの登録用紙に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

※自治会、愛護班、PTA、スポーツ少年団以外の団体は、団体規約の提出が必要です

補助金交付申請

団体登録を行った後、回収活動を実施し、必要書類を生活環境課または各窓口センターにご提出ください。

※補助金申請には、回収実施状況の写真が必要です。毎回撮影してください

令和元年度分の補助金交付申請

3月末までに資源回収を実施した団体は、4月末までに補助金申請を行ってください。期日を過ぎると、補助金の支払いができなくなります。

問生活環境課 ごみ減量推進係

28・6015 FAX 28・6059

えひめ結婚支援センター 「ボランティア推進員」募集

県が開設したえひめ結婚支援センターでは、独身男女に出会いの場を提供するイベントを各地で開催しており、「ボランティア推進員」にご協力いただいています。

現在、県内で約270人が活動していますが、活動をさらに推進するため、出会いイベントの運営やカップルのフォローにご協力いただける方を募集しています。

東予地区説明会 ※要事前申し込み

今治市

日 2月18日（火） 14時～16時

場 今治市総合福祉センター愛らんど今治1階 会議室（今治市南宝来町1・9・8）

西条市

日 2月19日（水） 14時～16時

場 西条市立図書館2階 研修室（西条市大町1590）

新居浜市

日 2月19日（水） 18時30分～20時30分

場 新居浜ウイメンズプラザ2階 視聴覚室（新居浜市庄内町4・4・19）

申 問 えひめ結婚支援センター

089・933・5596

FAX 089・947・4251

JICA海外協力隊募集

今、世界約70か国で千を超える仕事が必要とされています。あなたの技術と経験を開発途上国で生かしてみませんか。現地の人々と協働しながら、人づくり、国づくりに協力します。

なお、ボランティア制度が大きく変更されましたので、詳しくは、JICAホームページ（QRコード）をご覧ください。

募 2月20日（木）～3月30日（月）

12時まで

申 問 JICA海外協力隊募集事務局

042・404・5021

JICA 四国

087・821・8825

FAX 087・822・8870



県立新居浜産業技術専門学校 令和2年度入校選考（後期募集）

高等学校卒業者を対象とした2年間課程（メカトロニクス科・自動車整備科・メタル技術科の3科目）において後期募集の入校選考を実施します。

選 考 試 験 3月6日（金）9時30分～

選 考 方 法 一般選考、社会人選考

願書受付 2月28日（金）まで（必着）

合格発表 3月13日（金）

入校日 4月10日（金）

申 問 県立新居浜産業技術専門学校

0897・43・4123

FAX 0897・41・9880

今治精華高等学校通信制課程 四国中央学習センター 新入学生徒募集

3年間（前籍校と合わせて）で高校卒業資格を取得できます。詳しくは、お問い合わせください。

説 明 会 随時開催（要予約）

学 習 会 場

川之江ふれあい交流センター

出 願 期 間（新入学）

2月1日（土）～4月15日（水）

※転・編入学の場合はお問い合わせください

問 今治精華高等学校通信制課程

0898・32・7100

FAX 0898・32・7260

放送大学4月生募集

放送大学では、10代から90代の幅広い世代約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

テレビによる授業だけでなく、学生

は授業をインターネットで好きな時に受講することもできます。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

募 3月17日(火) まで

※詳しい資料(無料)は、左記までご請求いただくか、放送大学ホームページでご覧ください

申問 放送大学愛媛学習センター

089・923・8544
FAX 089・923・8479

障がいのある方へ

精神障がい者当事者学習会 (無料)

日 2月13日(木) 14時～15時30分
場 保健センター1階 集団指導検診室

内 交通安全!事故を防ごう

問 社会福祉法人光と風 74・9033

FAX 72・7900

精神障がい者(児) 家族のための教室(無料)

日 2月27日(木) 13時30分～15時

場 保健センター1階 集団指導検診室

内 大座談会!家族に乾杯!、個別相談

会(希望の方)

対市民で精神疾患対象の子どもを持つご家族の方

問 社会福祉法人光と風 24・4006

FAX 22・3116

移動支援チケット(しこちゅ) おでかけチケット) 協力事業者の追加

有 限会社GOHANが移動支援チケット事業にご協力いただけるようになりました。ご利用ください。

申 GOHANタクシー

上 分町344・1 59・3150

問 生活福祉課 障がい福祉係

28・6023 FAX 28・6172

65歳から74歳までの方で一定の障がいのある方は、後期高齢者医療保険に加入できます

後 期高齢者医療保険に加入されると、保険料も現在の国民健康保険料などに比べて安くなる場合があります。ただし、これらは所得や世帯構成により異なりますので、詳しくは、お問い合わせください

問 国保医療課 後期高齢者医療係

28・6017 FAX 28・6058

障がいのある方へ 相談・支援事業

内容	日時	場所	問い合わせ先
パソコンワード初級講座 ※要事前申し込み	2/7(金)・2/14(金) 10:00～12:00	市役所市民交流棟1階 多目的室	障がいピアサポートセンター 090-2828-0439
県委託療育等支援事業 (講師派遣など)	随時	支援の必要な方や家族が 関わる保育園・幼稚園・ 学校・事業所など	澄心そうだんさぼーと 22-3311(鈴木・ファクス兼)
障がい者の就労相談・支援、 事業所からの雇用相談 ※来所による相談は要予約	月～金曜日 9:00～17:30	サンハイツ三島中央1階 (三島中央3-13-12)	ジョブあしすとUMA 23-6558 FAX 22-4558 ✉ jobassist@lagoon.ocn.ne.jp

相 談

東予若者サポートステーション 出張相談(要予約・無料)

日 2月3日(月)・17日(月)・3月9日(月)
13時～17時

場 ハローワーク四国中央1階 相談室
対 就職でお悩みの15歳～39歳の方またはその保護者

定 一人1時間の相談で一日4名まで

申 問 東予若者サポートステーション

0897・32・2181

FAX 0897・32・2182

(新居浜市繁本町8・65)

労災職業病無料健康相談会

日 2月19日(水) 13時～15時

場 市役所市民交流棟2階 会議室2

内 お仕事が原因の体調不良でお悩みの方、アスベスト・難聴・振動障害・じん肺に関する職歴をお持ちの方など、労災補償制度などの説明を行います。

すでに退職された方も対象です。

持 職歴のわかるもの(年金記録・雇用保険の記録)、会社での健康診断記録、

じん肺アスベスト健康管理手帳(お持ちの方)など

問 全日本建設交通一般労働組合愛媛県

本 部 089・976・5550

FAX 089・970・2820

※平日9時～17時まで

訪問買い取りには気をつけよう

突然自宅に「古着や不用品なものはないか」などの電話連絡があり、ちょうど処分しようと思っていた古着があったので訪問を承諾したところ、後日訪問してきた業者に貴金属などを強引に買い取られる訪問購入に関する相談が寄せられています。

これらの業者が「不用品なものを買収する」というのは口実で、本当の目的は指輪やネックレスなどの貴金属を安く買い取ることです。悪質な業者の中には、勝手に家に上がり込んで貴金属を探し強引に買い取るという事例もありますので注意が必要です。

相談事例

○「古い靴や着物を買収する」と電話があり、その後に業者が来訪した。来訪した業者に「アクセサリーを見せて」と言われたので金のネックレスを見せたら、いきなり重さを量り現金を取り出した。「それは違う」と伝えたが、そのまま強引に買い取られた。売る気が無いし、納得できないのでクーリング・オフしたい。

○一人暮らしの母が「着物や電気製品などの不用品を買収する」と電話で勧誘され承諾した。娘の私がインターネットで検索したところ、訪問購入は貴金属目当ての悪質業者が多いと知った。3日後に取りに来ると言うが断りたい。

アドバイス

○買い取って欲しいものがあっても、知らない業者に安易に買い取りを依頼することはやめましょう。

○業者が突然訪問してきて「見せてもらうだけ」「査定をするだけ」などと言われても、買い取りを希望しない場合ははっきり断りましょう。

○万が一契約してしまった場合は、契約書面や業者の名前、電話番号は必ず控えておきましょう。クーリング・オフや解約する際に必要です。

○困ったことやトラブルが生じた場合は、左記の相談窓口までご相談ください。

困ったときはピピッと相談！
消費生活に関する相談窓口

市民くらしの相談課 28・6143

FAX 28・6149

愛媛県消費生活センター

089・925・3700

消費者ホットライン

188



不動産無料相談（要予約）

日 2月13日（木） 13時～17時

場 宇摩建設会館3階（三島宮川）

申 相談日前日までの13時～17時に電話

予約（土・日曜日を除く）

申 問 愛媛県宅地建物取引業協会四国中

央地区連絡協議会 24・2235

FAX 24・2236

無料特許・商標相談（要予約）

日 3月2日（月） 13時～16時

場 四国中央商工会議所（旧川之江保健センター（金生町下分789・1））

申 相談日の5日前までに電話予約

申 問 四国中央商工会議所 特許相談係

58・3530 FAX 58・6294

相続登記無料相談（要予約）

愛媛県司法書士会では毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、無料相談を実施しています。

日 2月の1か月間

場 申 県下の各司法書士事務所

円 無料

問 愛媛県司法書士会

089・941・8065

FAX 089・945・1914

青少年の生活悩み相談（無料）

日 9時～20時の間で随時

内 電話相談または面接相談

対 15歳～20歳の方または保護者など

場 申 問 自立援助ホームにて

74・3538（ファクス兼）

（土居町小林18・3）

認知症の語らい（無料）

日 2月21日（金） 13時30分～15時

（原則毎月第3金曜日に開催）
場 中之庄公民館 会議室2

内 参加者同士の交流・情報交換、医療・福祉職による勉強会など

問 公益社団法人認知症の人と家族の会
愛媛県支部

080・3740・0697（大澤）
FAX 0898・68・3142

もの忘れチェック体験（無料）

心配なものの忘れを早期に発見し、予防に取り組めるよう、パソコンを使ったタッチパネル式の「もの忘れ相談プログラム」を体験できます。
一人5分程度で簡単にできます。



日時	場所
2/ 5（水） 13：30～15：00	高齢介護課
2/18（火） 13：30～15：00	土居 窓口センター
3/ 4（水） 13：30～15：00	高齢介護課

※予約不要

問 高齢介護課 地域包括支援センター
28-6147 FAX 28-6059

2月の相談日程

相談日は変更する場合があります。事前に電話でお問い合わせください。

法律相談 ※相談日前日 17:15 までに要予約（土・日・祝日は予約不可）		
2/ 4（火） 13:00～16:00	川之江文化センター 1階	市民くらしの相談課 28-6143 FAX 28-6149
2/10（月） 9:00～12:00	市役所 1階 102会議室	
2/18（火） 13:00～16:00	川之江文化センター 1階	
2/20（木） 9:00～12:00	市役所 1階 102会議室	
2/26（水） 13:30～15:30	土居窓口センター 1階	
3/ 3（火） 13:00～16:00	川之江文化センター 1階	
3/10（火） 9:00～12:00	市役所 1階 102会議室	

司法書士相談 ※相談日前日 17:15 までに要予約（土・日・祝日は予約不可）		
2/ 5（水） 9:00～12:00	市役所 1階 101・102会議室	市民くらしの相談課 28-6143 FAX 28-6149
2/12（水） 13:00～16:00	川之江文化センター 1階	
3/ 5（木） 9:00～12:00	市役所 1階 101・102会議室	
3/11（水） 13:00～16:00	川之江文化センター 1階	

人権相談		
2/ 3（月）13：00～15：00	川之江文化センター 4 階	人権施策課 28-6073 FAX 28-6173
2/10（月）10：00～12：00	新宮公民館 1 階 研修室	
3/16（月）10：00～12：00	土居福祉センター 1 階	
年中（土・日・祝日を除く） 8：30～17：15	松山地方事務局四国中央支局 23-2407 FAX 23-2496	

年金出張相談 ※要予約		
2/ 6（木） 10:00～14:30 受付	川之江文化センター 4階	新居浜 年金事務所 0897-35-1445
2/20（木） 10:00～14:30 受付		
3/12（木） 10:00～14:30 受付		

行政相談		
2/ 3（月） 10:00～12:00	市役所 1階 102会議室	総務調整課 28-6002 FAX 28-6056
2/10（月） 9:00～12:00	土居窓口センター 1階	
2/10（月） 10:00～12:00	新宮公民館 1階 研修室	
2/18（火） 13:30～15:30	川之江文化センター 2階	
2/25（火） 10:00～12:00	市役所 1階 102会議室	
3/ 2（月） 10:00～12:00	市役所 1階 102会議室	
3/ 9（月） 9:00～12:00	土居窓口センター 1階	
3/10（火） 10:00～12:00	新宮公民館 1階 研修室	

一般・消費・DV相談（相談窓口）		
2/ 4（火） 9：30～11：30	新宮公民館 1階 研修室	市民くらし の相談課 28-6143 FAX 28-6149
2/ 6（木） 9：00～11：30	川之江文化センター 1階	
2/13（木） 9：00～11：30	川之江文化センター 1階	
2/20（木） 9：00～11：30	川之江文化センター 1階	
2/27（木） 9：00～11：30	川之江文化センター 1階	
3/ 3（火） 9：30～11：30	新宮公民館 1階 研修室	
3/ 5（木） 9：00～11：30	川之江文化センター 1階	
3/10（火） 9：00～11：30	土居窓口センター 1階	
年中（土・日・祝日・年末年始を除く） 8：30～17：15	市民くらしの相談課	

暴力団相談	
年中（土・日・祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15	愛媛県暴力追放推進センター 089-932-1893 089-932-8930

障がいのある方へ 指定相談支援事業所

基幹相談支援センター	28-6154
FAX 28-6079	受 8:30～17:15
澄心そうだんさぼーと	22-3311
FAX 22-3311	受 8:30～17:30
光と風	22-4020
FAX 22-3116	受 9:00～17:00
障がい者相談支援センター	28-6135
FAX 23-7044	受 8:30～17:15
ひまわり	22-3802
FAX 22-3807	受 8:00～17:00
相談サポート 優	72-8080
FAX 72-8081	受 8:30～17:30
四つ葉	57-0426
FAX 57-0427	受 9:00～18:00
市児童発達支援センター	28-6266
FAX 28-6030	受 8:30～17:15
相談さぼーと 夢の種	29-5503
FAX 29-5503	受 9:00～18:00

今月の納期

固定資産税 4期分
国民健康保険料 8期分
後期高齢者医療保険料 8期分
介護保険料 8期分
保育所・
認定こども園使用料 2月分
市営住宅使用料 2月分
市営住宅駐車場使用料 2月分
※納期限 3月2日（月）

水道料金 1月分
下水道使用料 1月分
※納期限 2月10日（月）



川之江図書館 28-6256
三島図書館 28-6053
土居図書館 28-6354
おやこ図書館 28-6258

紙のまち図書館 検索

イベント情報

おやこ図書館

小枝クラフト 森の国づくり

日3月7日(土) 10時～
対幼児～一般 ※小さなお子さんは保護者同伴

定20名 ※要申し込み

募2月12日(水) 9時30分～

円一人1000円

三島図書館

わらべうたであそぼう ※無料

日2月16日(日) 14時～15時

定30名 ※要申し込み

講師本幸子さん(岡山わらべうたの会代表)

土居図書館

おはなしドーナツく冬のほっこりお話し ※無料

日2月9日(日) 10時～11時

場ユースホール(土居文化会館) 2階和室

内絵本、紙芝居、パネルシアター、親子で遊べる工作など

対幼児

2月の休館日

川之江・三島図書館
毎週月曜日・28(金)

おやこ図書館
毎週月曜日・11(火・祝)・
23(日・祝)・29(土)

土居図書館
毎週月曜日・12(水)・
25(火)・28(金)

図書リサイクル市

日2月15日(土)・16日(日)
9時～17時

おはなし会

川之江図書館

ちっちゃなおはなし会(乳幼児)

日2月12日(水) 10時～10時30分

三島図書館

おはなし☆らっこ(乳児)

日2月15日(土) 10時～

土居図書館

ドーナツのおはなし会(幼児)

日2月22日(土) 14時～

おやこ図書館

おやこでおはなし会(乳幼児)

日2月8日(土) 10時30分～

そのほかのおはなし会の日程などは、紙のまち図書館ホームページ、または各図書館にお問い合わせください!

じんげん広場

ハンセン病を正しく知ろう

ハンセン病とは

ハンセン病は「らい菌」という細菌による感染症です。かつて「らい病」または「らい」と呼ばれ、長い間差別と偏見を受けてきた歴史があり、人々に正しい認識を持って欲しいとの願いから、菌の発見者であるノルウェーの医学者アルマウエル・ハンセン博士の名を取って「ハンセン病」と改められました。

ハンセン病は、基本的には皮膚と末梢神経が侵される病気です。有効な治療薬が無かった時代には、手、足、顔の変形や視力障害などの後遺症を残すこともありましたが、1943年に「プロミン」という薬がこの病気によく効くことが報告されて以来、いろいろな薬が治療に用いられるようになり、完全に治る病気となりました。現在では、WHO(世界保健機関)が提唱したMDT(多剤併用療法)により、最長でも2年で完治する病気になっており、さらに、この治療法によれば、わずかに数日間の服用により、らい菌の感染力をなくすることができ、これも確認されています。

なぜ差別や偏見が残っているの?

政府は、1907年に「癩予防二関スル件」という法律を制定しハンセン病患者を療養所などへ入所させ、一般社会から隔離しました。この法律は患者の救済を図ろうとするものでしたが、これによりハンセン病は伝染力が強いという間違った考えが広まり、偏見を大きくしたと言われています。またハンセン病患者を「日の丸の汚点」「国辱」などと差別し、国民一体となってハンセン病患者を無くそうという「無らい県運動」という運動が全国的に進められたことも差別や偏見が残る要因となりました。

私たちが取り組まなくてはいけないこと

ハンセン病は感染力の極めて弱い病原菌(らい菌)による慢性の感染症です。

感染しても発病するのはごく一部の人に過ぎず、現在では完治する病気です。また回復した方と接触しても感染することはありません。

このような正しい知識と理解がないために、今でもこの病気に対する偏見や差別が社会に残っています。どんな病気であっても、患者の権利が守られる社会でなければなりません。私たち一人ひとりが、ハンセン病についての正しい知識を持ち、回復された方々が地域に温かく迎え入れられ、安心して生活できる明るい社会を築きましょう。

川之江隣保館ふれあいまつり

日2月16日(日) 13時～

内演題「人権文化豊かなまちづくりに向けて」阪神・淡路大震災が教えてくれたもの」

講中尾由喜雄さん(全国隣保館連絡協議会事務局長)

場問川之江隣保館 28・6254(フアクス兼)

土居隣保館人権・同和教育講演会

日2月19日(水) 19時～

内演題「どんな性の在り方も排除されない園・学校・職場・地域とは?」子どもとの出会いから見えてきたこと」

講田中一歩さん、近藤孝子さん(「にじいろ」代表)

場問土居隣保館 28・6356(フアクス兼)

土居隣保館まつり

日3月1日(日) 10時～15時

内作品展示、バザー(うどん、あげたこ、フライドポテトなど)※わたがしとポツプコンは無料、小・中学生人権作文発表(13時40分)ほか

場問土居隣保館 28・6356(フアクス兼)

ちょっと行ってみよう!

公民館 だより



内容
対象者
定員
持参品
募集期限
申込方法・申込先
参加費
講師
問い合わせ先

川之江ふれあい
交流センター 問 28-6247

ふれあい冬フェスタ

2/23 (日・祝) 9:00 ~ 12:00

内サイエンス☆マジックショー、カラフルわたがし体験、各種バザー、アトラクションゲームなど



幸せシェアハピ♡

～プロのパティシエと作る甘いお菓子&恋始めませんか?～

3/15 (日) 13:00 ~ 16:00

内菓子工房ニロクのパティシエと簡単お菓子作り

対30歳～49歳の独身男女

定各10名

募2/21 (金) まで

申電話で申し込み

円500円



川滝公民館 問 28-6252

女性のつどい

2/16 (日) 13:30 ~

内講演会



三島公民館 問 28-6063

スポーツ少年団団員募集

◇軟式野球 (男子・女子)

◇サッカー (男子・女子)

◇バレーボール (男子・女子)

◇ミニバス (男子・女子)

対新小学1年生～6年生

※随時募集しています



土居公民館 問 28-6358

土居地区 女子レクバレー大会

2/29 (土) 19:00 ~

アリーナ土居 (土居総合体育館)

対土居地区の方

募2/14 (金) まで



小富士公民館 問 28-6359

スポーツ少年団団員募集

◇軟式野球 (男子・女子)

◇ミニバス (男子・女子)

対新小学1年生～6年生

※随時募集しています



天満公民館 問 28-6360

スイーツ工房「あい」 参加者募集!

2/13 (木) 14:00 ~

内米粉のココアクッキー&ラッピング

持エプロン

募2/10 (月) まで

円300円

講寺尾ひとみさん



松柏公民館 問 28-6062

まぜこぜ球技大会

2/8 (土) 8:30 ~

松柏小学校体育館

内レクバレーなど

※1チーム6名以上で、申し込みが必要です



長津公民館 問 28-6362

ふれあいバドミントン大会

2/15 (土) 9:00 ~

長津小学校体育館

募2/7 (金) まで

※申し込みは公民館または地区役員まで



♪からだところの健康相談(予約制・無料)

ご自身やご家族の身体と心の健康について、気になることや相談したいことはありませんか？

■とき 2/19 (水)・3/18 (水) 9:00～11:00

■内容 健康相談、血圧測定、体脂肪測定、血管年齢測定、唾液ストレスチェックなど

■ところ・申し込み先 保健センター 28-6054

♪離乳食セミナー(予約制・無料)

簡単、便利、すばやくできる！基本を学びましょう。

■とき 2/21 (金) 9:30～11:30

■内容 離乳食の進め方や工夫の話、初期の調理実習

■対象 生後5～6か月のお子さんの保護者

※お子さん連れの場合は、おんぶひもをご持参ください

■定員 10名

■持参品 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、手拭きタオル

■申込期限 2/17 (月) まで

■ところ・申し込み先 保健センター 28-6054



健やかでいきいきと暮らせるために

健康

ガイド



♪知っ得！ゼミ(予約制・無料)

自分の健康、見直してみませんか？

■とき 2/14 (金) 13:30～15:00

(全5回のうちの最終回です)

■ところ 福祉会館4階 多目的ホール

■内容 「教えて、先生！プロに聞く運動を続ける秘訣！」

■講師 達 彰宏さん(エリエールスポーツクラブ 運動指導士)

■申し込み先

保健センター 28-6054



♪ママパパ学級「沐浴編」(予約制・無料)

妊娠・出産・育児について学べる教室です！

■とき 3/15 (日) 9:15～12:00

■内容 妊娠中の歯の健康、パパの妊婦体験、赤ちゃん人形をお風呂に入れよう(沐浴実習)

■対象 5月～8月ごろ出産予定で、市内在住の初妊婦さんとそのご主人

■申込期限 3/11 (水) まで

※参加者多数の場合は調整させていただきます

♪健康づくりサポーター養成講座(予約制・無料)

地域を元気にするために、健康づくりに関する知識や技術を学びませんか？

■とき 2/19 (水) 13:30～15:00

(全6回のうちの最終回です)

■内容 「健康寿命を延ばそう！生活習慣病編」

■講師 長谷川陽一さん(長谷川病院医師)

■ところ・申し込み先 保健センター 28-6054

乳幼児健診・育児相談・妊婦相談 ～子どもの健やかな発育のために～

お住まい (地域)	育児相談 妊婦相談	4か月児健診		1歳6か月児健診		3歳児健診	
		R1年9月生	R1年10月生	H30年7月生	H30年8月生	H29年1月生	H29年2月生
川之江 新宮	2/10 (月) 13:30～15:00	2/6 (木) 13:00～13:45	3/5 (木) 13:00～13:45	2/13 (木) 12:45～13:45	3/12 (木) 12:45～13:45	2/27 (木) 12:45～13:45	3/19 (木) 12:45～13:45
	川之江ふれあい交流センター※隣接する市民会館川之江会館の解体工事の状況により、会場を変更する場合があります						
三島	2/20 (木) 13:30～15:00	2/3 (月) 13:00～13:45	3/2 (月) 13:00～13:45	2/25 (火) 12:45～13:45	3/3 (火) 12:45～13:45	2/4 (火) 12:45～13:45	3/17 (火) 12:45～13:45
	保健センター			保健センターで受診できない土居地域の方は、土居窓口センター3階で行われる1歳6か月児・3歳児健診にお越しください とき: 3/13 (金) 12:45～13:45			
土居	3/9 (月) 10:00～11:30	2/7 (金) 13:00～13:45					
	土居こども館	土居窓口センター3階		保健センター			

※川之江・新宮地域にお住まいの方へ：健診会場を変更する場合のみ、該当者には電話などでお知らせいたします

※お住まいの地域以外の健診日程で受診したい場合は、事前に下記までご連絡ください

●母子健康手帳と健診問診票(育児ノートから切り取って)をご持参ください。

●1歳6か月児健診・3歳児健診は歯科健診がありますので、歯磨きをしてお越しください。

●健診当日、お子さんの体調が優れない場合は、無理をせず体調が回復してから受診するようにしましょう。

●上記相談日以外でも、妊娠や育児に関する相談は随時行っていますので、お気軽にご相談ください。

☎保健センター 28-6054 保健推進課川之江窓口 28-6214 保健推進課土居窓口 28-6350

接種期限（3月31日）が近づいています!! ■問い合わせ先 保健センター 28-6054

※県外の医療機関で接種する方は、あらかじめ申請手続きが必要ですのでお問い合わせください

麻しん風しん混合予防接種(MR2期)(無料)

母子健康手帳を確認し、まだ接種していないお子さんは早めの接種をお勧めします。

対象者 平成25年4月2日～平成26年4月1日
生まれのお子さん

※4月1日以降は全額自己負担になります

高齢者の肺炎球菌予防接種

今年度の対象者の方には、紫色の封筒でご案内を昨年4月初旬にお送りしています。ご希望の方は、期限までに接種してください。

料金 4,000円

♪ HITO 病院市民公開講座（無料）

■とき 2/15（土）14:00～15:30（受付13:30～）

■ところ 消防防災センター3階 大会議室

■内容 講演①「じいちゃん 帰ろう～住み慣れた自宅で最期を迎えること～」
講演②「緩和ケアのススメ～人生生き生き納得人生の送り方～」

■講師 ①加地千明さん（HITO病院看護師長）
②中橋 恒さん（松山ベテル病院院長）

■問い合わせ先

HITO病院 サポートケアチーム 29-5320

♪ 第13回地域医療講演会（無料）

■とき 3/9（月）19:00～20:30（受付18:30～）

■ところ しこちゅ～ホール（市民文化ホール）
小ホール

■内容 講演「最新の心臓病の予防と治療について」

■講師 佐田政隆さん（徳島大学循環器内科教授）

■問い合わせ先

HITO病院 地域医療介護連携課 29-5704

♪ 四国中央病院市民公開講座（無料）

■とき 2/17（月）14:00～15:00

■ところ 四国中央病院3階 講堂

■内容 講演「認知症の治療と予防～認知症に対して今できること～」

■講師 山崎聖広さん（四国中央病院精神科医師）

■問い合わせ先 四国中央病院 総務課 58-3515

だれかじゃない、あなたの力が必要です!! ～はたちの献血キャンペーン～

新たに成人を迎えた「はたち」の若者を中心として、幅広い世代に献血への理解と協力をお願いするため、1～2月にかけて「はたちの献血」キャンペーンを開催しています。お近くで献血車を見かけたら、ぜひ献血にご協力ください。

■問い合わせ先

愛媛県赤十字血液センター

089-973-0700

四国中央保健所

企画・医療対策グループ 23-3360



愛媛県献血推進キャラクター

休日当番医 診療時間 9:00～18:00

※都合により変更する場合があります

月日	東部	西部
2/2	宮崎内科 59-5000（妻鳥町）	松風病院 74-2001（土居町入野）
2/9	ふじえだファミリークリニック 23-5864（中曽根町）	あんどろ整形外科 74-1715（土居町小林）
2/11	大西内科医院 56-2018（金生町下分）	青野医院 74-7470（土居町津根）
2/16	クリニック山崎内科 57-0035（川之江町）	豊岡台病院 25-0088（豊岡町長田）
2/23	矢部内科 23-5018（三島宮川）	ふく整形外科 74-0029（土居町中村）
2/24	白石循環器科 58-0444（金生町下分）	鈴木医院 74-7700（土居町小林）
3/1	井上整形外科 24-2171（三島中央）	みよし循環器クリニック 24-5311（寒川町）
3/8	川上こどもクリニック 57-1155（金生町山田井）	生協宇摩診療所 25-0114（寒川町）

急病などで困った時は!



○テレガイド（休日・夜間救急当番医など） 23-5990

消防署につながります。自動音声でその日の夜間救急病院の病院名と電話番号、また急患医療センターの電話番号を教えてください。

○病院案内

28-9119

消防署につながります。担当者が症状などを聞いてどここの病院へ行けばよいご案内します。

○小児救急医療電話相談

089-913-2777 または #8000（携帯・プッシュ回線）

医師や看護師などが家庭での応急処置の方法や医療機関受診について教えてください。

◎急患医療センター（内科・小児科）

56-1913 妻鳥町1501-1（妻鳥小学校西側）

【診療時間】月曜日～土曜日 19:30～22:30

（日曜日・祝日は休診）

※急患医療センターの診療は、宇摩医師会の有志の先生方のご協力により実施しています

救急外来は、夜間などの急病に対して応急的な処置を行うところです。休日・夜間に平日の昼間と同じような感覚で安易に救急外来を受診することのないよう、適切な救急医療機関の利用をお願いします。

お願い



伊予三島秋祭りフォトコンテスト結果！

今年も市内外より多数の応募をいただきました。入賞作品は秋祭りのポスターやチラシなどで使用する予定です。来年も多数の応募をお待ちしています。



最優秀賞「奉祝の日」 佐々木孝治さん



秋祭実行委員会会長賞「上町宮入り」 石川弘美さん



技術大賞「令和天皇即位」 梅田大雅さん



秀作「御旅巡行」 宮崎寛さん

令和元年度日本善行会
秋季善行表彰

12/18 (水)、令和元年度日本善行会
秋季善行表彰において、次の方々がそれぞれ受賞され、報告のため市長を訪問しました。

- 坂上宏さん (金砂町平野山・公共生活への貢献)
- 鈴木宣幸さん (土居町北野・公共生活への貢献)
- 出水武美さん (新宮町新瀬川・公共生活への貢献)
- 篠原初市さん (妻鳥町・事故防止)
- 真鍋豊平一絃琴保存会 (越智滋代表・自然と文化財愛護)

選挙関係功労者に対する
総務大臣感謝状贈呈

今年は 1889 年 2 月 11 日に衆議院議員選挙法が公布されてから 130 周年に当たります。

これを記念して、多年にわたり選挙の管理執行に精励し、または選挙制度の研究および普及など民主政治の確立のために尽くされ、顕著な功績を挙げられた方々に、内閣総理大臣表彰および総務大臣表彰並びに総務大臣感謝状が贈呈されることとなり、本市の選挙管理委員会委員の合田省三さん (土居町津根) に、総務大臣感謝状が贈呈されました。

全国老人クラブ連合会
会長表彰を受賞

12/20 (金)、四国中央市老人クラブ連合会会長の矢野強さん (金田町) が、老人クラブの育成発展に功績のあった方を表彰する「全国老人クラブ連合会会長表彰」を受賞したことを市長に報告しました。

矢野さんは、平成 14 年から老人クラブに入会し「健康」「友愛」「奉仕」をモットーに活動に取り組んでこれ、平成 28 年からは現会長を務めるなど、老人クラブの育成指導や援助に尽力されています。



～ 議 会 活 動 ～

11/4 (月・祝)

議会BCP（業務継続計画）
初動期対応訓練を行いました



四国中央市議会BCPでは、災害発生時に議会機能の回復に向けた第一歩として、議員の安否の情報を議会事務局に集約することとしていますが、実際の災害時には電話やメールなどは制限が掛かり、使用できない場合があります。そこで今年度はタブレット端末を使用して、議員が登庁していない状況での災害発生を想定した、初動期対応訓練を実施しました。

11/15 (金)

常任委員会による政策提言書
を篠原市長へ提出しました



議会基本条例の活動の一環として、各常任委員会においてテーマを設け政策に関する提言を行うこととしています。下記の政策提言を篠原市長へ提出しました。

- ・総務市民委員会 防災への政策提言
- ・教育厚生委員会 共生社会構築への政策提言
- ・産業建設委員会 ブロック塀除却助成への政策提言

11/8 (金)

嶺南地域（金砂町・富郷町）において現地視察を行いました



昨年8月10日に実施した議会報告会において、出席者から道路の状況や水路が詰まっているところなど、豪雨災害が発生した際に危険とを感じる箇所を見てもらいたいとの意見があり、現地視察を実施しました。

当日は、地域の方とともに金砂町・富郷町に分かれて現地を視察し、危険箇所の確認を行いました。

現地視察を終えて改善が必要とされる箇所については、議会から各担当課へ早期の対応を要望しています。

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎山川和孝 ○眞鍋幹雄 石川 剛 三好 平 谷内 開 吉田善三郎 井川 剛

【問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6-55(四国中央市議会内) TEL 0896-28-6048

産業建設委員会の審査概要

◎国政 守 ○石川 剛 三宅 繁博
篠永 誠司 青木 永六 曾我部 清

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中
川上 賢孝 ◎委員長
○副委員長

●議案第 82 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」【所管分】

質問 県の畜産協会負担金 1,317 万 2,000 円の内容について、豚コレラウイルスが拡散しないよう畜舎の周りをフェンスなどで囲うだけで有効な手段になるのか。

答弁 現在、日本の中で発生しているのは豚コレラウイルスだが、その豚コレラウイルスに関して、中部地域では野生の猪が感染してそれが直接豚と触れ合うことはないかもしれないが、糞尿などで感染を拡大することがある。まず、その恐れを取り除くには畜舎の周りを金網などで野生動物が侵入しないように囲うことが一つの有効な手段である。この事業については、県の畜産協会が取りまとめをしており、現在市内 16 の養豚農家があるが、そのうち 15 件がこの補助金を使って柵を作る予定になっており、1 件は自主施工すると聞いている。

質問 県の畜産協会が負担するのは、どこまでの部分なのか。

答弁 畜産協会は、その事業の取りまとめをしており指導なども行うが、基本的には各養豚農家が周りを囲い、農家の方は 10 分の 1 の負担をする。畜産協会に対しては、国が 2 分の 1、県が 5 分の 1、市が 5 分の 1 の負担割合で負担金を払う予定である。

辻 直美さんによる防災講演会が開催されました！

令和元年 11 月 4 日（月）四国中央市議会防災講演会に辻 直美さんをお招きし「生き抜くためのサバイバル講座～あなたは本当に助かりますか～」を演題とした防災講演会を開催いたしました。

当日は、各地域の自主防災会の会員を中心に約 80 名の方々にご参加いただき、講演会では、辻さんのこれまでの被災地での経験を基に、災害の悲惨さや避難生活の過酷さをお話していただくとともに、新聞紙を使った即席足袋の作成、ペットシートを使った簡易トイレの作成、ツナ缶を使ったキャンドルの作成の実演も行われました。



～新聞紙で即席足袋を作成している様子～



～ 辻 直美さんのプロフィール ～

一般社団法人 育母塾 代表理事

災害レスキューを専門とし、現在も救命救急災害レスキューナースとしても活動中（国境なき医師団・JMTDR在籍）である。救急についての講演だけでなく、育児の在り方やママと子どもの姿勢についての講演会や講座を全国で開催している。ママ向けだけでなく、病院や保育園幼稚園スタッフに向けた講座も実施。大学での助産師科、看護科、保育科の非常勤講師も務める。

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎原田 泰樹 ○吉田善三郎 眞鍋 幹雄
山本 照男 荻田 清秀 石津千代子

三好 平 ◎委員長
谷 國光 ○副委員長

●議案第 80 号 「四国中央市人権尊重のまちづくり条例の一部を改正する条例について」

質問 条例の中に調査とあるが、身元調査お断りに逆行するのではないかな。

答弁 本条例の調査は、人権施策を効果的に推進していく上で人権意識の高揚を図るための施策、また人権擁護に資するための施策を講じていくものである。

●議案第 82 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」【所管分】

質問 公債費は大幅に減っているが、どれ程利率が変わったのか。

答弁 臨時財政対策債は 20 年の借入期間で 10 年経つと利率を見直すルールがあり、平成 20 年度に当時 1.4%で借り入れていたのが 0.01%となった。

●議案第 87 号 「新市建設計画について」

質問 主要事業はどの程度実現するものを上げているのか。

答弁 実際に事業を進めるに当たっては、優先順位をつけ、合併特例債を使える事業を推進していく形になっている。

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎石川 秀光 ○吉原 敦 飛鷹 裕輔
谷内 開 井川 剛 西岡 政則

山川 和孝 ◎委員長
○副委員長

●議案第 82 号 「令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」【所管分】

質問 生活保護適正実施推進事業のシステム改修委託料とは何か。

答弁 平成 30 年に生活保護法が改正され、進学準備給付金が認められたことにより、マイナンバーカードとの連携が必要となったため、システム改修するものである。

質問 空調設備の電気代について、完成すると年間どのくらい必要で、予定よりどの程度上がるのか。

答弁 電気代は、例年小学校で約 5,000 万円、中学校は約 3,000 万円である。来年度の見込みは他市の実績も参考に、小学校では約 6,500 万円、中学校は約 4,000 万円で合計 1 億円超えを想定している。

●議案第 88 号 「公の施設の指定管理者の指定について」

質問 委託することによって、費用的メリットはあるのか。

答弁 指定管理とした大きな目的の一つが人件費の削減である。また、費用面だけでなく一体的に指定管理者としているので、それぞれの専門職が連携をとりながら共同事業などの効果的なイベントを行っている。

◆四国中央病院は現在地がベストである。移転は考え直すべきではないか

質問 四国中央病院は、60年の歴史を持ち、川之江地域の住民になくてはならないものである。移転について、最優先に地元住民への説明責任を果たすべきである。議会での討論も不十分なまま、多くの立地問題を抱える予定地への移転は反対である。

答弁 市長、市民部長

谷 國光議員

地元住民への説明責任について、中核病院の建設は公立学校共済組合が主体であり、本市が独自に説明できるというものではない。地元住民への説明も含め市民への情報提供については、その都度公立学校共済組合の合意が必要であるため、今後も連携を図りながらお知らせしたいと考える。中核病院建設の第一候補地となっている三島医療センターは埋立地に位置しており、液状化は懸案事項の一つである。建設候補地については、事業主の公立学校共済組合が建設計画の中で、将来の地震発生に対し十分な検討を行い対策されるものとする。本市においては、大災害時における病院へのアクセスルートの確保として、国道11号線から建設候補地までの市道の地盤を調査中である。また、過去に建設候補地に高潮浸水被害はないが比較的沿岸部に位置するため、想定し得る最悪の事態を視野に入れ、危機管理・避難体制の充実を図る必要があると考える。

その他の質問 ○教育委員会の信を問う

令和元年 第4回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
議案第79号	四国中央市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	原案可決
議案第80号	四国中央市人権尊重のまちづくり条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第81号	四国中央市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第82号	令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第83号	令和元年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第84号	令和元年度四国中央市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第85号	令和元年度四国中央市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第86号	令和元年度四国中央市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第87号	新市建設計画の変更について	原案可決
議案第88号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第89号	土地の処分について	原案可決
議案第90号	市道路線の認定及び一部廃止について	原案可決
議案第91号	四国中央市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第92号	令和元年度四国中央市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第93号	令和元年度四国中央市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第94号	令和元年度四国中央市工業用水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第95号	四国中央市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
認定第1号	平成30年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第2号	平成30年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市簡易水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央市公共下水道事業会計決算の認定について	認 定
選挙第1号	愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	指名推薦
31年 陳情第1号	奥山等の杉・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	継続審査
31年 陳情第2号	市有林（人工林）の自然林化に関する陳情	継続審査
元年 陳情第3号	家族従業者の人権保障のため「所得税法第56条の廃止を求める意見書」採択を求める陳情	継続審査

本会議での発言を記録した12月定例会の「会議録」を、3月上旬に市役所庁舎棟1階ロビー、各窓口センター及び市内各図書館に備え付けます。

また、市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでご覧ください。

◆ペット可の公園とドッグランの整備について

質問 今やペットは家族の一員であるが、ペットと一緒に利用できる公園は市内にいくつあるのか。また、ペット可と不可を明確に表記していただきたい。ペット可であっても周囲に迷惑をかけないように努めるのは当然であるが、思い切り走らせてあげるためのドッグランの整備についてご所見を伺う。

答弁 建設部長、都市計画課長



井川 剛議員

本市には合計174カ所の公園などがある。そのうちペットの利用が禁止されていない公園などは166カ所あるが、リードを外すことは禁止されている。また、ペット可を表示する案内板の設置や、ペットと散歩できる公園マップなどの作成は、利用しやすい環境づくりに効果的であると考えている。公園とペットに関する情報や、ルール・マナーの啓発も併せて市のホームページなどを通じ、市民の方へ周知していきたいと考えている。ドッグランの整備について、本市に公設のドッグランはないが金生町と土居町には民間事業者により有料で運営されている施設がある。ドッグランの設置にはスペースの問題や運営上の課題もあり、現状の公園などへの設置は難しいと考えられる。しかし、ペットとの交流施設が本市の目指すあたたかい環境の構築に繋がる可能性もあり、設置可能な公園の抽出、使用に関するルール、ボランティア団体による管理運営など、公園施設の在り方を研究していきたい。

その他の質問 ○市民交流棟の利用について

◆市営住宅入居基準から連帯保証人の規定を除くべき

質問 市民から連帯保証人2人の確保が困難との声を聞く。国が示した住宅困窮者に提供する公営住宅で、保証人を確保できないために入居できないといったことが起きてはならないとする通知に沿って、保証人の規定を削除することを求める。

答弁 副市長



飛鷹 裕輔議員

連帯保証人については、納付指導通知書の送付などによる滞納家賃の解消や、入居者の不慮の事故への対応を始め、管理業務においてもその設定は必要であり、現状ではやむを得ない措置であると考えている。ある報道によると連帯保証人の規定を残すことについては自治体での判断で分かれているという状況である。廃止する自治体もあれば、本市と同様に滞納家賃を徴収できなくなるという理由から維持する自治体も多い。47都道府県と20政令市を対象に行われた、ある調査結果によると規定の廃止と維持が半々という現状であった。本市においても、今後入居者の実態に応じた対応策について、他市の動向を注視しながらその是非を検討していく必要があると考える。

その他の質問 ○支払い義務のない差額ベッド代の請求について

○高齢者が自ら運転しなくてもいい環境の整備について

◆予算編成方針の早期公開と市民負担増を避ける予算編成を求める

質問 3月議会直前に新年度予算と併せて示す予算編成方針を、議会や市民に早期に公開し税金の大きな使い方示すこと。また、消費税10%への増税や医療費・介護費用などで市民の負担が増える中、新年度予算の放課後児童クラブの値上げなどは止め市民の暮らし最優先を求める。

答弁 副市長、総務部長、福祉部長



青木 永六議員

予算編成方針の公開については、他市の調製方法を調査し令和3年度の予算編成方針の公開の是非を含めて、時期・調製の在り方などを検討したいと考えている。来年度の予算編成方針については、市税などの一般財源の大幅な増加が見込まれない状況の中で、第2次総合計画後期基本計画に位置付けられている施策を展開し、抜本的な歳出の構造改革を行いながら施策の推進と財政の健全性の両立を図った予算編成とすることを基本的な方針としている。

放課後児童クラブの負担金については、支援員確保が厳しい状況の中で値上げという視点だけではなく適正な負担をお願いすることにより、本当に利用が必要な方が申し込み登録していただくことを前提とし、平成22年度以来据え置いていた負担金見直しを検討している。

その他の質問 ○会計年度任用職員問題について ○加齢性難聴者などへの補聴器導入の公的助成について

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所6階で傍聴人受付簿に住所、氏名をご記入のうえ、傍聴してください。また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

◆文化財の保存と活用について

質問 文化財の保存や活用について、どのような対策を行い、どのように活用していくのか。また、新文化財は発見されているのか。歴史考古博物館高原ミュージアムでの文化財展などを開催し、文化教養の向上に繋げていただきたいがどうか。

答弁 市長、教育長、教育管理部長



三宅 繁博議員

文化庁や県教育委員会の指導の下、文化財に関するガイドラインや通知にのっとり、有事の際の連絡体制構築や状況の把握に努めている。文化財を未来へ確実に継承するために、担い手となる子どもたちへの働きかけ、見学対応などを実施している。

市内では、開発事業などに伴う埋蔵文化財の発掘調査を適宜行っており、宝蔵寺跡で確認された古代官衙関連遺構などは、これまで知られていなかった学術的な発見で貴重な発掘成果である。

今回、収蔵棟が完成し収蔵環境の充実が図られたことにより、県で所蔵・管理されてきた考古資料の一括譲与を受け、順次公開する予定である。また、特別展示室の設置により借用可能な資料が増え、より誘客効果の高い企画展の実施が期待される。

その他の質問 ○農業用ため池の「届出制度」について ○市の花木などの制定について

◆口腔ケアについて

質問 予防歯科という言葉が当たり前になり、歯科衛生士の役割に関心が高まっている。歯垢は全身疾患を引き起こす可能性もあり、誤嚥性肺炎・認知症との関連性など口腔環境が健康と密接に関係している。本市での重症化予防・介護予防への取り組みと状況を伺う。

答弁 福祉部長



山本 照男議員

本市の地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくりを目指し、元気な高齢者を増やすための介護予防事業に取り組んでいる。介護予防の観点からの口腔機能の向上については、宇摩歯科医師会をはじめ、歯科衛生士、言語聴覚士と連携した事業を進めており、口腔ケアの大切さやセルフケアの方法を学んでいただく場として、「お口の健康教室」を開催する他、住民主体の貯筋体操つどいで行う口腔体操として、「かみかみ100歳体操」の普及に努めている。この「かみかみ100歳体操」は、週に1回程度行うことで飲み込みの回数が増えた、舌の動きが良くなったなど摂食・嚥下機能の向上に関する数値データにも変化が表れており、口腔機能の維持向上に繋がっている。今後においても、市民が主体的に口腔ケアに取り組めるよう数値データを活用しながら、市民のやる気を促す普及啓発を行っていく。

その他の質問 ○温暖化による影響は ○地域の暮らしを守る防犯対策について

◆子ども若者発達支援センターにおける就学前の5歳児健診について

質問 早期発見・早期対応、子どもたちに最適な教育を受けさせてあげたいとの思いから、家庭事情にも大きく左右される子どもたちの未来のために、大変重要であり必要不可欠と思われる就学前の5歳児健診について、本市での実情とご所見を伺う。

答弁 市長



国政 守議員

5歳の頃は、3歳児健診では明らかにならなかった発達上あるいは社会性における課題が表れてくる時期であり、そのような課題が見逃されないう、早期発見・早期支援のためには5歳児健診が有効であると考えられている。

本市では、平成29年度に策定したパレット・プランにおいて、今後の取り組みとして5歳児健診の実施について規定し、先進地視察を含めた検討を障害児等福祉審議会に諮りながら進めてきた。検討の結果、保護者アンケートに基づく個別の相談と在籍園への訪問相談による「年中児相談」を昨年度は市内の3園、今年度は5園をモデル園として実施している。2年間のモデル事業の評価を基に、この「年中児相談」を来年度からすべての園に拡大して実施できるよう現在作業を進めているところである。

その他の質問 ○高齢者ドライバーの安全運転推進について ○環境整備の推進について
○野生鳥獣被害対策について ○地域医療について

家族葬祭壇デビューしました
祭壇の形は 물론、祭壇、祭壇を問わず、あらゆる祭壇に対応させていただきます
今から後悔しないために
事前相談
してみませんか
アリエール 堀之江
四国中央市番路2788 TEL 58-6889
アリエール 三宮
四国中央市中区正町1084-4 TEL 24-5600
アリエール 土佐
四国中央市土佐町上原221番 TEL 76-2020 (土曜祭壇・祭壇お任せ)

**三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復**
東京・新宿・名古屋
松山・高知・徳島へ
好評運行中！
ジェイアール四国バス 検索 クリック
ジェイアール四国バス

あなたのお店や会社をPRしませんか！
広報四国中央
**広告主
募集！**
問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

◆健康ポイント制度について

質問 医療費削減に向けて、更には健康寿命を延ばす健康づくりに誘導する方法として、楽しみながら定着させる健康ポイント制度について、本市のご所見を伺う。

答弁 副市長



眞鍋 幹雄議員

健康ポイント制度は、健康診断や健康教室、ウォーキングなど自ら健康づくりに参加することによって付与されたポイントを、自治体独自の賞品と交換できる仕組みとなっており、楽しみながら健康づくりに取り組む環境を醸成できることから、非常にいいアイデアであると思っている。

本市の取り組みとして、ポイント制度ではないが毎年10月に実施している健康まつりで、試行的に特定健診やがん検診受診者に抽選で景品をお渡しするという取り組みを実施したところ好評であった。

健康ポイント制度も含め、楽しく健康づくりができるよう他の自治体の事例も参考にし、健康づくり事業を推進していきたいと考えている。

その他の質問 ○文化財について ○地域おこし協力隊について
○人工内耳について ○中学校の防災部について

◆避難所運営について

質問 避難所の運営について、開錠は誰がするようになっていくのか。そして何よりも避難所運営は避難者自身が行わなければならないことの周知やそのためのリーダー育成はどのように進めているのか。

答弁 消防長



石川 剛議員

避難所の開門・開錠は、原則として市職員または施設管理者などが行うが、緊急時に対応できない場合を想定し、地域の中で鍵を保管する方をあらかじめ決めておくなどの管理体制を構築していきたい。

また、大規模災害時の避難所運営の主体が住民であることの周知については、避難所運営ゲーム（通称：HUG）を通して、「自助」「共助」の立場から、避難者自身が避難所を運営しなければならないという自覚の高揚に繋げていきたいと考える。

リーダー育成については、まずは自主防災組織連絡協議会の重要施策として、自主防災組織が結成されていない地域での結成を優先的に進めていき、その後県が実施する「防災士養成講座」なども活用しながら、地域のリーダーを養成していきたいと考える。

その他の質問 ○えひめさんさん物語以降の本市の魅力発信について

◆A I（人工知能）による総合案内について

質問 A Iによる総合案内サービスは、市のホームページなどで市民の質問にA Iが対話形式で答えてくれるサービスであり、住民票や印鑑登録、子育てに関する情報などを瞬時に教えてくれる大変すばらしいシステムだと感じている。このサービスについて本市での運用計画について伺う。

答弁 市長



谷内 開議員

A Iによる総合案内は、住民から行政への問い合わせに対してA Iチャットボット（文字による会話を自動的に行うプログラム）が対話形式で回答を行い、質問の趣旨を把握し回答やホームページ内の該当箇所に誘導するものである。本市では、愛媛県及び県内4市1町共同で令和元年9月から11月末まで、A Iチャットボット技術を活用した住民向け窓口応答システムの実証実験を行ってきた。最終12分野、質問数約400問での参加だったが、10月末日までの2カ月間で約900人の訪問があった。多くの方の問い合わせに対応し、回答まで導いたことはサービスの向上及び業務効率化を実行できるものとする。今後A Iチャットボットによる総合案内サービスについて関係各課とも十分協議を行い、より多くの分野での導入が行えるよう検討していきたいと考える。

その他の質問 ○公共施設について
○四国中央市歴史考古博物館高原ミュージアムはどのように変わるのか

「はやぶさ2」トークライブ シーズン2

2020年 2月24日 月・祝

午後2時開演（午後1時30分開場）

一般 前売 2,000円
学生 前売 1,000円
※当日各 500円増

※10名様以上の団体割引あり
※来場児童は無料整理券配布

お問合せ ハイスタッフホール TEL 0875-23-3939
http://kanon-kaikan.jp/ FAX 0875-23-3966

たがみ鍼灸マッサージ院

出張できます（川之江・伊予三島地区）

営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30
定休：木・土午後&日・祝

TEL 77-5111 予約優先

妻島町2870-1

ドア・窓リフォーム

断熱 リフレッシュ

サッシ交換 断熱材充填

シャード ドア入替

サトーヨー住器(株)

TEL 0120-62-1128

一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

◆国指定史跡宇摩向山古墳について

質問 歴史的にも考古学的にも価値がある宇摩向山古墳だが、平成 23 年 9 月に国の史跡指定を受けて以来、今日までどのように調査・整備を行ってきたか。また、市内小中学校児童生徒に生きた教材としてどのように活用していくかを含め、今後の保存活用の具体的計画を問う。

答弁 市長、教育管理部長、文化・スポーツ振興課長



吉田善三郎議員

調査・整備については、平成 24 年度から基礎的調査などを行い、平成 27 年に「宇摩向山古墳保存管理計画」が策定された。また、全容解明に向けての調査も継続中である。宇摩向山古墳を核として、周辺には複数の古墳が集まっており、これら地域の文化財資源を活用した見学コースを整備し、その中で歴史考古博物館と連携することで児童生徒に実体験を伴った学びの場を提供し、郷土の歴史や文化に対する理解をより一層深められるよう学校教育とも連携を図りたいと考える。今後については、史跡を恒久的に保護するため、関係機関と協議しつつ追加指定を進めていく予定であり、未解明の部分の全容解明などに向けて人員確保に努め史跡を守り伝える体制づくりを図り、史跡の整備・活用を推進していく。

※宇摩向山古墳の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください

その他の質問 ○本市の認知症に対する取り組みについて

◆合併時の公約【サービスは高く、負担は低く】を守る行財政の運営を求める

質問 公共施設の再編基本方針①公営住宅 1,000 戸減らし 1,500 戸とする。②図書館 4 館・体育館 3 館を各 1 館にする。④小学校 19 校を 3 から 4 割統廃合し、中学校、幼稚園・保育園も集約・再編し縮減する、など合併時の公約とは逆の国の押し付けから住民を守り、住民主人公のまちづくりに徹すべき。

答弁 政策部長



三好 平議員

この度の施設の再編方針は、「新市建設計画」の行財政運営の基本方針に基づくものであり、安定した行財政運営を確保し、建物の安全確保と将来の行政需要に応じた施設の整備、市民サービスの向上を図ることが目的である。そのため 40 年先までの計画期間中 10 年ごと、または社会情勢などの変化に応じて適宜見直すこととしている。市営住宅は、県内 11 市の世帯当たりに対する管理戸数の平均と比べて約 1.96 倍多いため、民間活用も視野に入れ、適正な管理戸数の実現を目指したい。図書館・体育館については、20 年・40 年先の人口減少や社会情勢を見越した方針だが、機能の充実や運営方法などを検討しながら具現化していく。学校は、防災やコミュニティの機能など多面的要素を有することから、他の施設との複合化なども視野に入れ幅広く検討する。幼保一元化については、公立園の施設更新に合わせて、質の高い幼児期の教育・保育の一体的提供を進めるものであり、子どもを取り巻く環境や社会構造の変化にも柔軟に対応できると考える。

その他の質問 ○災害予防のため既存木造住宅耐震化促進事業の拡大を求める
○住宅リフォーム助成制度の活性化を求める

◆太陽の家移行の進捗、支援の必要な児童の進路、福祉避難所について

質問 太陽の家移転と移行支援の進捗を問う。また、発達障がいなどの支援が必要な児童生徒の進路相談支援の充実を問う。次に災害時における障がい者、高齢者、妊婦など弱者が必要とする災害時の福祉避難所は不足し、設置にも時間を要するという不安はないか問う。

答弁 市長、副市長、教育長、教育指導部長、学校教育課長



吉原 敦議員

太陽の家の移転準備の進捗状況として、今年度は移転候補地の選定を中心に検討作業を行った。移転候補地としてはさまざまな角度から検証を行った上で複数の候補地をリストアップし、それぞれについて独自の評価を行った。候補地の絞り込みについては、年度内の自立支援協議会において、優先候補地を選定して次年度以降の基本設計及び実施設計に繋げていきたいと考える。

進路相談については、お子さんの学校や園での学習や生活の様子、保護者の方のお気持ちを十分に把握しながら、教育相談や療育相談、特別支援学校や特別支援学級の見学などを重ねている。そして、医師や専門機関など関係者で組織する教育支援委員会の専門的意見などを総合的に勘案して就学先を決定している。

福祉避難所については、現在本市に 6 か所あるが、ただ開設すればいいというものではない。もう一度、本市に開設可能な場所があるのか検討したい。

— 想い伝えるお手伝い。—

株式会社 ムツバ

〒376-0431 葛川町 2582 TEL: 0896-25-2426 FAX: 0896-25-2570

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央

連絡先 ☎ (0896) 24-7581
四国中央市下船町 661-1

住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島

連絡先 ☎ (0896) 24-2300
四国中央市下船町 1087-1

ココロココ 株式会社ココロココ

新鮮! 元氣!

JAうま農産物直販所

ジャジャうま市

9 時～16 時
(年中無休)
中ノ庄町 1684-4
Tel: 23-3377

おいでや市

9 時～16 時
(火曜定休)
妻島町 1121 Tel: 59-6001

ふれあい市

9 時～13 時
(火曜・年末年始定休)
金生町下分 2550-2
Tel: 58-3953

令和元年 第1回 臨時会

令和元年第1回臨時会において、議長・副議長が選出されました

議長・副議長就任挨拶



議長
石津 千代子



副議長
山川 和孝

議長の略歴

昭和17年7月18日生(77歳)
平成10年11月22日初当選
四国中央市議5期目
議会運営委員会委員長
広報ICT推進特別委員会委員長
などを歴任

副議長の略歴

昭和22年5月6日生(72歳)
平成24年11月11日初当選
四国中央市議2期目
産業建設委員会委員長
地方創生特別委員会委員長
などを歴任

市民の皆さまには、日頃から市議会に対し、深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

私たちは、12月臨時会におきまして、議長、副議長に就任致しました。

その職責の重大さに身の引き締まる思いであり、公正で円滑な議会運営のために、誠心誠意努力して参る所存であります。

さて、四国中央市の芸術、文化の拠点となる市民文化ホールや児童、生徒へ安全で良質な食事を提供する東部学校給食センターなど大型事業が着々と完成しております。また、全小中学校へのエアコン設置や危険なブロック塀の改修により学校が快適で安全な環境になるよう整いつつあります。

市議会におきましては、議会業務継続計画(BCP)を策定し、県下で初めてタブレット端末を使った訓練を実施するなど、災害に対して早期に機能回復を図ることが可能となりました。また、8月には女性議会を開催し、女性の視点に立った行政への質問、提言の場を設け、女性の市政への関心を一層高めることができました。

今後も議会の役割や責務を自覚するとともに、市民にわかりやすい開かれた信頼される議会を目指して、更なる議会改革を邁進させて参りますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

常任・特別・議会運営委員会委員

◎委員長 ○副委員長

総務市民委員会

◎原田 泰樹
○吉田善三郎
眞鍋 幹雄
三好 平
山本 照男
苅田 清秀
石津千代子
谷 國光

教育厚生委員会

◎石川 秀光
○吉原 敦
飛鷹 裕輔
山川 和孝
谷内 開
井川 剛
西岡 政則

産業建設委員会

◎国政 守
○石川 剛
三宅 繁博
川上 賢孝
篠永 誠司
青木 永六
曾我部 清

議会運営委員会

◎三宅 繁博
○石川 剛
眞鍋 幹雄
川上 賢孝
山本 照男
吉田善三郎
青木 永六

議会選出監査委員



井川 剛 議員

議会改革調査特別委員会

◎篠永 誠司
○吉原 敦
三宅 繁博
川上 賢孝
吉田善三郎
青木 永六
西岡 政則

地方創生特別委員会

◎眞鍋 幹雄
○苅田 清秀
三好 平
山川 和孝
谷内 開
曾我部 清
石川 秀光

広報ICT推進特別委員会

◎谷 國光
○石川 剛
飛鷹 裕輔
国政 守
山本 照男
井川 剛
原田 泰樹

議会だより編集委員会

◎山川 和孝
○眞鍋 幹雄
石川 剛
三好 平
谷内 開
吉田善三郎
井川 剛



市議会

だより
2020.2.1 NO. 63



白梅にわずかに紅梅が入る 品種は「思いのまま」

万葉集

初春の今月にして、

気淑く風和ぎ、

梅は鏡前の粉を披き、

蘭は珮後の香を薫す

～万葉集 現代語訳～

新春の好き月、空気は美しく風はやわらかに、梅は美女の鏡の前に装う白粉の如く白く咲き、蘭は身を飾った香の如き香りを漂わせている

令和元年第4回定例会は、去る12月3日から12月20日までの18日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案17件、認定2件、選挙1件が上程されました。

※36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 議長、副議長就任挨拶等P35
- ② 一般質問P34～P30
- ③ 議決結果一覧P30
- ④ 委員会の審査概要P29～P28
- ⑤ 議会活動P27

新築 リフォーム 不動産

NISSIN 日新ハウジング株式会社

西国中央市中曽根町1781-3 TEL:0896-24-1010

土地探しもお任せください

日新ハウジング西国中央 検索

LIXIL 住宅研究所 アイフルホーム 川之江店

工務部門コンテスト優秀品質賞 13年連続受賞

キッズデザイン賞 10年連続受賞

詳細はWEB

スマホサイト オープン!

応援します 安心の家づくり

アイフルホーム川之江店 検索

愛媛県西国中央市妻鳥町1210-1 TEL:0896-56-7701

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔

まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35

三木ビル3階

交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般